

京大演習林でおこなわれた

試 験 研 究 目 録

第 5 号

(1998～2007)

京都大学フィールド科学教育研究センター

2009

ま え が き

京都大学フィールド科学教育研究センターでは、現在の体制になる以前の京都大学大学院農学研究科附属演習林あるいは京都大学農学部附属演習林の時代から、各地に所在する研究林(演習林)、試験地を利用して、多岐にわたる試験研究が行われてきた。

それらの試験研究のうち、設立当初の1930年から1997年の研究論文に関しては、過去において4巻の試験研究目録として報告してきた。それらは、1930年～1967年の研究論文に関する第1号(1968年刊行)、1968年～1977年の研究論文に関する第2号(1980年刊行)、1978年～1987年の研究論文に関する第3号(1990年刊行)、1988年～1997年の研究論文に関する第4号(2000年刊行)である。

第4号が刊行されてから、さらに9年が経過した。その間、京都大学大学院農学研究科附属演習林は、2003年からは改組統合によって京都大学フィールド科学教育研究センターという京都大学の独立部局の構成員の一部となり、新たな歩みを開始した。

このような中で、研究林・試験地(かつての演習林・試験地)を利用した試験研究利用はますます盛んとなりつつある。また、その内容も従来の林学中心の研究から、森林科学全般あるいは自然環境そのものを対象とする研究などへと変化しつつある。そこで、このたび、1998年～2007年の間に公表された論文等の公表物に関する記録を社会に発信すべく、第5号を刊行することにした。本巻を通じて、過去10年間の森林研究に関する変遷の一端を垣間見ていただくと同時に、森林科学や関連学ならびに林業関係機関のいくつかの参考資料としていただければ幸いである。

なお、編集にあたってはできる限り万全を期したつもりであるが、不備の点があれば是非ご指摘をいただき、今後の改訂による充実を期したいと考えている。

本巻の作成にあたっては、フィールド科学教育研究センターの森林系三分野及び里域系里山資源保全学分野の教員各位からの情報提供をいただくと同時に、資料整理、編集、構成においては森林系技術部職員および事務系職員の多大なるご協力をいただいた。ここに深く感謝するものである。

2009年12月10日

京都大学フィールド科学教育研究センター

副センター長 柴田 昌三

凡

例

1. 本目録は京都大学フィールド科学教育研究センター(旧：京都大学大学院農学研究科附属演習林)を利用し、又は、ここから材料を得ておこなわれた調査試験で、すでに公表された研究論文を収録したものである。
2. 目録の資料は1998～2007年の期間に発行された下記のものから得た。
森林研究(旧：京都大学演習林報告)、研究林・試験地情報(旧：演習林試験研究年報、研究林業務報告)、日本森林学会講演要旨集(旧：日本林学会大会学術講演集)、日本林学会誌、日本林学会関西支部森林応用研究(旧：日本林学会関西支部講演集)、日本生態学会大会講演要旨集(旧：日本生態学会講演要旨集)、日本線虫研究会誌、日本緑化工学会誌、森林利用学会誌、水文・水資源学会誌、日本応用動物昆虫学会大会講演要旨集、日本哺乳類学会大会講演要旨集、ランドスケープ研究、Journal of Forest Research、Ecological Research、Canadian Journal of Botany、Bamboo Journal、その他関連学術誌
3. 目録は各地方研究林・試験地別にして年代順に論文番号、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号数、掲載頁を記載した。
4. 論文番号は各地方研究林・試験地ごとに記号を与え、それぞれ発表年代順に第1号からの通し番号を付した。

芦生研究林 D 和歌山研究林 E 北海道研究林 F 北白川(本部)試験地 G
上賀茂試験地 H 徳山試験地 I 白浜試験地(2000.01.31：地上権設定期間満了) J

同一論文で2カ所以上の研究林・試験地を利用したものは、例示のように、その研究林・試験地における論文番号を論文名の末尾に記載した。

例

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
1998.3	D546	中島 皇	攪拌型融雪雨量計に関する試験研究 ……F152と同じ	H7-9年度 科研報告書	1-49

5. 執筆者別索引は執筆者名を五十音順に排列し、執筆者ごとに索引論文番号を記載した。同一論文で2カ所以上の研究林・試験地を利用したものについては、下の例のように若い論文番号を記載して他の番号は()を付した。

例

H659(D668) D639(H649) **D648(H682)**

なお、論文番号は単独執筆と共同執筆別に下の例のごとく活字によって区分した。

例

単独執筆 **H732**
共同執筆 { 先名者－D544
連名者－D544

6. 森林研究(旧：京都大学演習林報告)および研究林・試験地情報(旧：演習林試験研究年報、研究林業務報告)の目録は、発行順の巻号数、発行年、論文名、頁数、執筆者名を記載した。また、演習林気象報告目録は、発行回数、期間、発行年を記載した。

目次

研究林、試験地別目録

D－芦生研究林(演習林)	1
E－和歌山研究林(演習林)	19
F－北海道研究林(演習林)	25
G－北白川試験地(本部試験地)	29
H－上賀茂試験地	35
I－徳山試験地	51
J－白浜試験地	53

執筆者別索引	55
--------------	----

森林研究目録（演習林報告）	65
---------------------	----

研究林・試験地情報目録（演習林試験研究年報、研究林業務報告）	69
--------------------------------------	----

演習林気象報告目録	73
-----------------	----

D－芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1998.1	D-544	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	山地源流域の流出特性に与えるパイプの影響	演習林報告	69,38-53
1998.3	D-545	大代 朋和	森林に対する意識－京都大学芦生演習林利用者と 大阪府民との比較－	日本林学会関西支部 森林応用研究	7,17-20
1998.3	D-546	中島 皇	攪拌型融雪雨量計に関する試験研究 ……F152と同じ	H7-9年度科研報告書	1-49
1998.4	D-547	中島 皇 安藤 信	山地源流域における気象・水文観測体制の構築 －芦生演習林を例として－	森林地域における地球 観測モニタリング 研究会資料	4,19-27
1998.4	D-548	平山 貴美子 寄元 道德	光環境ストレス下に共存するブナとタムシバの芽 個体群の挙動	日本生態学会 講演要旨集	45,126
1998.8	D-549	大園 享司 武田 博清	Mull型有機物層における落葉の細片化過程	日本林学会誌	80(3),196-200
1998.12	D-550	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	芦生演習林トヒノ谷における地下水位、パイプ流 量、流域流量の関係	森林研究	70,9-17
1999	D-551	中西 麻美 秋田 豊 大池 航史 大橋 健太 神垣 秀樹 紺野 絡 佐藤 修一 柴田 正善 柴田 泰征 登尾 久嗣 羽谷 啓造 細見 純嗣 馬渡 和則 柳 直文 柳本 順	京都大学農学研究科附属演習林における酸性雨モ ニタリングー1998年全国一斉観測における湿性降 下物の観測結果ー ……E97,F154,G340,I60,J132と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, I 64-68
1999	D-552	全国演習林協議会 酸性雨ワーキング グループ 佐藤 冬樹	全国演習林酸性降下物一斉観測の結果から ー湿性降下物、乾性降下物の化学組成ー ……E98,F155,G341,I61,J133と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 504-514
1999	D-553	井倉 洋二 中尾 登志雄	全国一斉集中観測結果 林外雨とスギの林内雨および樹幹流 ……E99,F156,G342,I62,J134と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 515-522
1999.3	D-554	大園 享司 武田 博清	ブナ落葉の分解に関与する菌類相調査 ー培養法の検討ー	日本林学会関西支部 森林応用研究	8,103-108
1999.3	D-555	平山 貴美子 寄元 道德	原生的スギ・広葉樹林における林冠種個体群の分 散構造	日本生態学会 講演要旨集	46,91

2 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1999.3	D-556	寄元 道德 菊沢 喜八郎	モジュールの構造と動態に関する研究	平成10年度文部省 国際共同研究経費、 大学等における地球 圏一生物圏国際共同 研究計画(後期) 「陸域生態系の地球 環境変化に対する応 答」成果報告書	73-75
1999.4	D-557	森 詩恵 安藤 信 川那辺 三郎	冷温帯下部天然林におけるヒノキ, スギ, モミ稚樹 の分布特性	日本林学会大会 学術講演集	110(1),80-81
1999.4	D-558	酒井 徹朗 高城 勝信	オルソデータと樹冠面標高データを用いた林分計 測の試み	日本林学会大会 学術講演集	110(1),473-474
1999.4	D-559	大園 享司 武田 博清	冷温帯林における落葉の分解にともなう無機養分 の動態特にカルシウムの動態について	日本林学会大会 学術講演集	110(1),530
1999.4	D-560	佐宗 文暁 高柳 敦	「樹液及び樹木由来の揮発成物質からのクマハギ原 因解明へのアプローチ」	日本林学会大会 学術講演集	110(2),724
1999.4	D-561	高柳 敦 私市 知子 川村 誠	天然林におけるクマハギ発生要因	日本林学会大会 学術講演集	110(2),725
1999.4	D-562	岡部 宗洋 芝 正己	森林の伐採方式と景域の断片化(fragmentation)構 造の計量評価(Ⅱ)ー京大芦生演習林の伐採実行の 変遷を解析事例としてー	日本林学会大会 学術講演集	110(2),800-801
1999.4	D-563	吉川 正純 沼田 邦彦	林内歩行に対する生理負担について	日本林学会大会 学術講演集	110(2),804-805
1999.4	D-564	寄元 道德	森林下層における林冠種個体群の樹冠の維持機構 ……E105,F160,H591と同じ	日本林学会大会 学術講演集	110(2),857
1999.4	D-565	平山 貴美子 寄元 道德	芦生スギ・広葉樹混交林における更新維持過程	日本林学会大会 学術講演集	110(2),860
1999.11	D-566	奥 敬一 深町 加津枝 大住 克博	写真投影法被験者の撮影ペース	森林総合研究所 関西支所年報	40,24-25
1999.12	D-567	平山 貴美子 寄元 道德	冷温帯スギ・落葉広葉樹林における高木・亜高木 種の葉フェノロジーとその類型化	森林研究	71,19-25
1999.12	D-568	内田 太郎 小杉 賢一郎 水山 高久 勝山 正則	芦生演習林内トヒノ谷におけるパイプ流が洪水流 出機構に及ぼす影響	森林研究	71,55-64
2000.3	D-569	奥 敬一 深町 加津枝	林内トレイルにおいて体験された景観型と利用形 態の関係に関する研究	ランドスケープ研究	63(5),587-592

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2000.3	D-570	大園 享司 武田 博清	冷温帯ブナ天然林下の鉱質土壌の微小菌類相	日本林学会関西支部 森林応用研究	9(1),71-74
2000.3	D-571	奥 敬一 深町 加津枝 大住 克博	林内トレイル上の景観体験把握における写真投影 法の妥当性	日本林学会大会 学術講演集	111,75
2000.3	D-572	大園 享司 武田 博清	冷温帯ブナ・ミズナラ林における落葉の分解にと もなうマグネシウム動態	日本林学会大会 学術講演集	111,106
2000.3	D-573	大澤 篤弘 安藤 信 川那辺 三郎	スギが混交する冷温帯若齢天然生林の保育技術 (Ⅱ)ー除伐によるスギ、高木性樹種の成長への影 響ー	日本林学会大会 学術講演集	111,151
2000.3	D-574	玉谷 宏夫 佐宗 文暁 高柳 敦	採食行動としてのクマハギ	日本林学会大会 学術講演集	111,338
2000.3	D-575	松本 健 長谷川 尚史 高谷 加寿子 山中 典和 川那辺 三郎	空中写真から生成した樹冠面標高図を用いた ギャップ判別	日本林学会大会 学術講演集	111,500
2000.3	D-576	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	斜面土層のパイプ流出に基岩地下水が及ぼす影響	日本林学会大会 学術講演集	111,624
2000.3	D-577	寄元 道德 菊沢 喜八郎	ブナ天然林における長期生態研究サイトの設定と その概況地球圏ー生物圏国際共同研究計画(IGBP) 調査区の設定	演習林試験研究年報	1998,23-26
2000.3	D-578	細見 純嗣 神垣 秀樹 中島 皇	芦生における天気予報の適中率(Ⅰ)	演習林試験研究年報	1998,41-44
2000.5	D-579	中島 皇 山中 典和	天然林流域からの流出物(Ⅱ)ー台風による出水後 の溪床の状況と流出した岩石ー	砂防学会研究発表会 概要集	394-395
2000.6	D-580	奥 敬一 深町 加津枝 大住 克博	レクリエーション利用者が見ている風景から水辺 林を考える	第9回溪畔林研究会 講演要旨集	22
2000.7	D-581	内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	山地源流域の洪水流出に及ぼす基岩地下水の影響	地形	21(3),391-392
2000.7	D-582	勝山 正則 大手 信人 内田 太郎 浅野 友子 木本 秋津	降雨流出過程の相違が渓流水質に与える影響	水文・水資源学会誌	13(3),227-239
2000.8	D-583	奥 敬一 深町 加津枝 大住 克博	Can We Understand Essentials of Landscape Experiences without Considering Recreation Activities	International Conference on Forest Ecosystem, Abstracts	4

4 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2000.9	D-584	枚田 邦宏 大島 誠一 中島 皇	大学演習林の森林教育活動 ー公開講座参加者アンケート調査結果ー	日本林学会関西支部 森林応用研究	9(2),105-109
2000.9	D-585	奥 敬一 深町 加津枝	Visitor's Recognitions of Forest Landscapes with Consideration to their Recreational Contexts	Trends 2000:Abstracts	51
2000.12	D-586	松本 健 長谷川 尚史 山中 典和 酒井 徹朗	空間写真から生成した樹冠面標高図を用いた ギャップ判別	森林研究	72,7-14
2001.2	D-587	細見 純嗣 北川 新太郎 大橋 健太 大牧 治夫	芦生演習林での広葉樹の育苗について	演習林試験研究年報	1999,43-44
2001.2	D-588	寄元 道德 菊沢 喜八郎	モジュール積算法による高木の着葉量の推定	特定領域研究(B) 成果報告書	120-125
2001.3	D-589	森下 和路 寄元 道德	冷温帯林の優占的な低木3種の樹冠要素の可塑性	日本林学会大会 学術講演集	112,8
2001.3	D-590	大園 享司 武田 博清	冷温帯ブナ・ミズナラ林における落葉の分解にと もなうリン動態	日本林学会大会 学術講演集	112,202
2001.3	D-591	玉谷 宏夫 高柳 敦	ツキノワグマの食物としてみたスギ ー芦生演習林における糞発見状況の季節変化ー	日本林学会大会 学術講演集	112,340
2001.3	D-592	奥 敬一 深町 加津枝 大住 克博	標識サンプリング法によるレクリエーション体験 の把握	日本林学会大会 学術講演集	112,379
2001.3	D-593	佃 誠玄 西村 和雄	大気降下物による森林生態系への非揮発性栄養塩 類の付加ーサンプリング方法についてー	日本林学会大会 学術講演集	112,410
2001.3	D-594	人見 清香 中島 皇 大島 誠一	天然林流域から流出するリター量(I)	日本林学会大会 学術講演集	112,616
2001.3	D-595	寄元 道德 平山 貴美子 菊沢 喜八郎	天然スギのモジュールの形態、構造及び動態 ー成木と若木の比較ー	日本林学会大会 学術講演集	112,628
2001.3	D-596	高橋 美雅 寄元 道德	自然下の光勾配に対する落葉性高木2種の樹冠と樹 冠構成要素の反応	日本林学会大会 学術講演集	112,629
2001.3	D-597	宮沢 良行 菊沢 喜八郎	<i>Betula grossa</i> における葉の分化と個体内の光環境 利用	日本生態学会 講演要旨集	48,100
2001.3	D-598	平山 貴美子 寄元 道德	日本海側スギ・落葉広葉樹林の斜面地形上におけ る稚樹バンクの形成パターン	日本生態学会 講演要旨集	48,124

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2001.3	D-599	大澤 篤弘 安藤 信 中根 勇雄 登尾 久嗣 川那辺 三郎	スギが混交する若齢天然生林の保育技術(Ⅰ) ー除伐後16年間の林分構造の推移ー	日本林学会関西支部 森林応用研究	10(1),51-54
2001.3	D-600	奥 敬一 深町 加津枝	林内トレイルのシークエンス変化に伴う景観体験 および満足感評価の変動	ランドスケープ研究	64(5),729-734
2001.4	D-601	中島 皇	森林の多角的利用と大学演習林	森林利用学会誌	16(1),51-52
2001.8	D-602	内田 太郎 小杉 賢一朗 道畑 亮一 水山 高久	Soil pipe morphology and runoff process of pipeflow at a forested hillslope in Ashiu, Japan.	地形	22(4),249
2001.10	D-603	高柳 敦 成田 亮 玉谷 宏夫	スギ林分における揮発性物質の比較ークマハギ林 分選択要因としての可能性ー	日本哺乳類学会大会 講演要旨集	161
2001.11	D-604	高橋 美雅 寄元 道徳	冷温帯林の優占的な落葉性高木種若木の樹冠の可 塑性ーブナ、コハウチワカエデ、ミズナラの比較 ー	日本林学会関西支部 研究発表要旨集	52,43
2001.11	D-605	吉川 正純 沼田 邦彦	森林作業における歩行負担の生理学的解析	日本林学会誌	83(4),279-284
2001.12	D-606	玉谷 宏夫 小林 勝志 高柳 敦	近畿北部におけるニホンツキノワグマ (<i>Ursus thibetanus japonicus</i>)の行動特性と生息 環境利用の季節変化	森林研究	73,1-11
2001.12	D-607	道畑 亮一 内田 太郎 小杉 賢一朗 水山 高久	芦生演習林内トヒノ谷におけるパイプの構造に関 する調査	森林研究	73,67-70
2002.2	D-608	紺野 絡 上西 久哉	芦生演習林事務室におけるネットワークについて ーLANの構築と改良ー	演習林試験研究年報	2000,36-39
2002.3	D-609	Takashi Osono Hiroshi Takeda	Nutrient contents of beech leaf litter decomposed by fungi in Basidiomycota and Ascomycota	日本林学会関西支部 森林応用研究	11(1),7-11
2002.3	D-610	Bhatta Balram Kumar Takeda Hiroshi OsonoTakashi Hirobe Muneto	Nutrient dynamics in somedecomposing leaf litters in a cooltemperate forest	日本林学会大会 学術講演集	113,56
2002.3	D-611	奥 敬一 深町 加津枝 大住 克博	森林レクリエーション利用者の景観評価について の継時的調査	日本林学会大会 学術講演集	113,106

6 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002.3	D-612	中川 恒祐 長谷川 尚史 高柳 敦	GPSを用いたツキノワグマの行動調査	日本林学会大会 学術講演集	113,173
2002.3	D-613	玉谷 宏夫	摂食効率からみたクマハギ	日本林学会大会 学術講演集	113,174
2002.3	D-614	福田 淳子 高柳 敦	異なる生育特性をもつ低木の大型植食動物による 被食への反応 ……H627と同じ	日本林学会大会 学術講演集	113,243
2002.3	D-615	渥美 裕子 玉井 重信 山中 典和 山本 福壽	冷温帯林構成樹種の水分特性に関する研究	日本林学会大会 学術講演集	113,290
2002.3	D-616	大園 享司 保原 達 兵藤 不二夫 深澤 遊 武田 博清	森林土壌において落葉分解に関わる担子菌類の生 態と機能	日本林学会大会 学術講演集	113,333
2002.3	D-617	深澤 遊 大園 享司 武田 博清	ブナ枯死材の内部における化学性と菌類の生息部 位の空間的異質性	日本林学会大会 学術講演集	113,334
2002.3	D-618	平山 貴美子 寄元 道德	芦生スギ・落葉広葉樹林におけるスギの実生更新 の可能性	日本林学会大会 学術講演集	113,568
2002.3	D-619	森下 和路 寄元 道德	地形変化に対する低木3種(クロモジ、タンナサワ フタギ、ツリガネツツジ)の空間分布と地上部形態 の反応	日本林学会大会 学術講演集	113,574
2002.3	D-620	松山 周平 寄元 道德	雌雄異株性樹木(カラスザンショウ)における開 花・結実過程の性差と繁殖コスト	日本林学会大会 学術講演集	113,575
2002.3	D-621	人見 清香 寄元 道德	スギ・落葉広葉樹林におけるナツエビネのフェノ ロジーパターンと繁殖生態学特徴	日本林学会大会 学術講演集	113,576
2002.3	D-622	中島 皇 大畠 誠一 竹内 典之 山中 典和 酒井 徹朗	芦生幽仙谷天然林の動態(I) ー大面積調査区における6年間の枯死量と成長量ー	日本林学会大会 学術講演集	113,596
2002.3	D-623	福田 淳子 高柳 敦	多雪地における大型植食動物の被食によるハイイ ヌガヤの衰退	日本生態学会 講演要旨集	49,128
2002.3	D-624	石原 正恵 菊沢 喜八郎	カンバ4種におけるシュート(長・短枝)の動態と繁 殖	日本生態学会 講演要旨集	49,166

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002.3	D-625	Ichiro Terashima Kyoko Kimura Kosei Sone Ko Noguchi Atsushi Ishida Akira Uemura Yoosuke Matsumoto	Differential Analyses of the Effects of the Light Environment on Development of Deciduous trees:Basic Studies for Tree Growth Modeling	Ecological Studies, Nakashizuka, Matsumoto(eds.) Diversity and Interaction in a Temperate Forest Community	Vol.158, 187-200
2002.4	D-626	森 哲	は虫類	京都府レッドデータ ブック上巻 野生生物編	114-116
2002.5	D-627	中島 皇 大畠 誠一 人見 清香	天然林流域からの流出物(Ⅲ) ー平年の流出リター量と流出土砂量ー	平成14年度砂防学会 研究発表会概要集	35,260-261
2002.5	D-628	Makoto Kato	First record of herbivory on Lycopodiaceae (Lycopodiales) by a dipteran (Pallopteridae) leaf/stem-miner	The Canadian Entomologist	134,699-701
2002.8	D-629	Hideyuki Kawaguchi Yuji Isagi Yuko Kaneko Ryunosuke Tateno	Pollen flow and genetic structure in an Aesculus turbinata population	Proceedings of the 8th International Congress of Ecology, Seoul	1-115
2002	D-630	Suzuki,S. Sakakibara,N. Umezawa,T. Shimada,M.	Survey and enzymatic formation of lignans of <i>Anthriscus sylvestris</i>	Journal of Wood Science	48,536-541
2002.9	D-631	佃 誠玄 西村 和雄	大気降下物に含まれるリンの量と起源 ー芦生演習林を例としてー	日本陸水学会府中 大会要旨	67,270
2002.9	D-632	深澤 遊 大園 享司 武田 博清	冷温帯天然林におけるブナ枯死材の菌類相と化学性, 物理性	日本林学会関西支部 森林応用研究	11(2),7-14
2002.10	D-633	成田 亮 杉本 敦子 高柳 敦	安定同位体を用いたツキノワグマの食性分析	日本哺乳類学会大会 プログラム・講演 要旨集	160
2002.10	D-634	福田 淳子 高柳 敦	天然林における5種の木本植物の大型植食動物による被食時期	日本哺乳類学会大会 プログラム・講演 要旨集	185
2002.10	D-635	田中 由紀 高柳 敦	大型植食動物による環境利用に関する研究	日本哺乳類学会大会 プログラム・講演 要旨集	196
2002.11	D-636	Toshihito Fujitani	Species composition and distribution patterns of baetid nymphs (Baetidae:Ephemeroptera)in a Japanese stream	Hydrobiologia	485(1-3), 111-121

8 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002.11	D-637	渥美 裕子 玉井 重信 山本 福壽 山中 典和	冷温帯林構成樹種20種の葉の水分特性	日本林学会誌	84(4),271-275
2002.12	D-638	長谷川 尚史 中川 恒祐 玉谷 宏夫 高柳 敦	GPSを用いた野生動物の生息地評価と森林配置	技術的観点からみた 人工林の施業区分森 林空間利用研究会編	37-42
2002.12	D-639	田中 栄爾 田中 千尋 津田 盛也	タケ類てんぐ巢病菌の伝播および種内変異H649と同じ	森林研究	74,13-20
2002.12	D-640	相川 高信 舘野 隆之輔 武田 博清	冷温帯落葉広葉樹林における高木・亜高木種の開 葉・落葉フェノロジーの斜面位置による違い	森林研究	74,21-33
2002.12	D-641	寄元 道德 平山 貴美子	スギ若木のモジュールの形態、構造及び動態 ー林冠ギャップ下と閉鎖林冠下の比較ー	森林研究	74,53-58
2002.12	D-642	中川 恒祐 長谷川 尚史 玉谷 宏夫 高柳 敦	GPSテレメトリ法と活動量センサを用いたニホン ツキノワグマ (<i>Ursus thibetanus japonicus</i>) の行 動区分	森林研究	74,131-137
2002.12	D-643	大橋 健太 細見 純嗣 岡部 芳彦 中島 皇	芦生演習林, 幽仙谷天然林における樹木調査 ー結果とプロットの設定・維持コストー	演習林試験研究年報	2001,9-13
2002.12	D-644	鬼塚 恵美 伊藤 雅敏	芦生演習林公開講座参加者の動向 II	演習林試験研究年報	2001,19-23
2003.3	D-645	永矢 麻希子 枚田 邦宏 中島 皇	芦生演習林における一般入林者の意識	日本林学会大会 学術講演集	114,31
2003.3	D-646	菱 拓雄 廣部 宗 舘野 隆之輔 武田 博清	溶存炭素中炭水化物濃度の時空間的な変化H679と同じ	日本林学会大会 学術講演集	114,147
2003.3	D-647	大園 享司 武田 博清	冷温帯林における落葉の分解にともなうカリウムの動態	日本林学会大会 学術講演集	114,149
2003.3	D-648	吉川 正純	下層植生と歩行負担の関係H682と同じ	日本林学会大会 学術講演集	114,291
2003.3	D-649	齋藤 大輔 井鷲 裕司 川口 英之 舘野 隆之輔	大きな種子は血縁集団の分布パターンを規定する か?ー面積110haの集水域におけるトチノキの遺伝 構造解析ー	日本林学会大会 学術講演集	114,367

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003.3	D-650	三舛 祐美 浅野 友子 大手 信人 内田 太郎 勝山 正則 川崎 雅俊 谷 誠	森林における流域のスケールと流量・水質の関係	日本林学会大会 学術講演集	114,782
2003.3	D-651	曾根 恒星 寺島 一郎	シュート特性に基づいた枝の肥大成長メカニズムの解析	日本生態学会 講演要旨集	50,193
2003.3	D-652	宮沢 良行 菊沢 喜八郎	カバノキ科では開葉時期が異なると葉の生理はどう変化するのか?	日本生態学会 講演要旨集	50,196
2003.3	D-653	山崎 理正	ブナ樹冠内における被食レベルの空間的及び時間的変異	日本生態学会 講演要旨集	50,201
2003.3	D-654	相川 高信 舘野 隆之輔 武田 博清	冷温帯落葉広葉樹林における高木・亜高木の開葉・落葉のタイミングー個体サイズと斜面位置の影響ー	日本生態学会 講演要旨集	50,263
2003	D-655	奥 敬一 深町 加津枝	森林レクリエーション行動下における景観体験の生起パターン	日本林学会誌	85(1),63-69
2003	D-656	奥 敬一 深町 加津枝	来訪動機の構造解析を通じた森林レクリエーション利用者像の把握	ランドスケープ研究	65(5),693-698
2003	D-657	中島 皇	芦生研究林における森林保全と“ナラ枯れ”	芦生の森と‘ナラ枯れ’シンポジウム 要旨集	2
2003	D-658	中島 皇	天然林流域からの流出物ー流出リター量と流出土砂量ー	北大ー京大ー琉大連携水圏フィールド科学シンポジウム 要旨集	13
2003	D-659	川中 山紀 高柳 敦	ニホンジカの採食によるササ群落の後退に関する研究	日本哺乳類学会大会 講演要旨集	216
2003	D-660	原田 林太郎 高柳 敦	ツキノワグマの単木レベルにおける樹皮剥ぎ対象木の選択基準	日本哺乳類学会大会 講演要旨集	149
2003	D-661	森 哲	ヘビ類におけるもうひとつの「毒腺」:ヤマカガシの頸腺の機能, 構造, 生理	爬虫両棲類学会報	2004(1),29-33
2003	D-662	Michimasa Yamasaki Kihachiro Kikuzawa	Temporal and spatial variations in leaf herbivory within a canopy of <i>Fagus crenata</i>	Oecologia	137(2),226-232
2003	D-663	Hirayama Kimiko Michinori Sakimoto	Regeneration of <i>Cryptomeria Japonica</i> on a sloping topography in a cool-temperate mixed forest in the snowy region of Japan	Canadian Journal of Forest Research	33,543-551

10 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003	D-664	Hirayama Kimiko Michinori Sakimoto	Spatial distributions of canopy and subcanopy species along a sloping topography in a cool-temperate conifer-hardwood forest in the snowy region of Japan	Ecological Research	18,443-454
2003	D-665	Tetsuhiko Yoshimura	Rural development based on public and forest roads in mountain regions of Japan	Proceedings of the symposium on rural transportation, settling Problems and solutions on the eastern Black Sea region	42-51
2003	D-666	Masaharu Motokawa	Geographic variation in the Japanese white-toothed shrew <i>Crocidura dsinezumi</i>	Acta Theriologica	48(2),145-156
2003	D-667	小淵 義照 長山 泰秀	落葉広葉樹の空間獲得のための樹形形成戦略	日本生態学会中国四国支部大会講演要旨	47-6
2003	D-668	ChristopherJ. Williams Ben A.LePage David R.Vann Takeshi Tange Hiroyuki Ikeda Makoto Ando Tomoko Kusakabe Hayato Tsuzuki Tatsuo Sweda	Structure,allometry,and biomass of plantation <i>Metasequoia glyptostoroboides</i> in JapanH659と同じ	Forest Ecology and Management	180,287-301
2003	D-669	Sakakibara,N. Suzuki,S. Umezawa,T. Shimada,M.	Biosynthesis of yatein in <i>Anthriscus sylvestris</i>	Organic and Biomolecular Chemistry	Vol.1, 2474-2485
2003.6	D-670	佃 誠玄 西村 和雄	大気降下物に含まれるリンの起源 ー芦生演習林を例としてー	日本陸水学会 講演要旨集	270
2003.8	D-671	山崎 一 林 英夫	木製構造物による法面補強効果とそのメカニズムに関する模型実験H694と同じ	森林利用学会誌	18-2,85-94
2003.12	D-672	森下 和路 寄元 道德	林冠部の違いに対する生育形の異なる低木3種(クロモジ, タンナサワフタギ, ツリガネツツジ)の地上部形態の応答	森林研究	75,1-9
2004	D-673	中島 皇	芦生研究林における森林保全と“ナラ枯れ”	芦生の森と ‘ナラ枯れ’ 報告書	7-14
2004	D-674	S.Tsukuda M.Sugiyama Y.Harita K.Nishimura	A Methodological Re-examination of Atmospheric Phosphorus Input Estimates Based On Spatial Microheterogeneity	Water,Air and Soil Pollution	152,333-347

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2004	D-675	奥 敬一 深町 加津枝	ワークショップ形式による林内のサウンドスケープの意識化ー京都大学芦生研究林でのケーススタディからー	森林総合研究所 関西支所年報	44,42
2004	D-676	奥 敬一 深町 加津枝	パネル調査による林内トレイル景観評価の特性解析	ランドスケープ研究	57-5,605-610
2004	D-677	中島 皇	森林保全とナラ枯れ ー芦生研究林における事例ー	北大-京大-琉大連携 水圏フィールド科学 シンポジウム要旨集	14
2004	D-678	Michimasa Yamasaki	Seasonal changes in causal factors for within-tree variations in leaf herbivory level	Proceedings of the First EAFES International Congress	216
2004.3	D-679	神崎 菜摘 二井 一禎	ミズナラ枯死木より検出された <i>Bursaphelenchus</i> 属線虫	日本応用動物昆虫 学会大会講演要旨	48,73
2004.3	D-680	森田 えみ 白川 太郎 福田 早苗 大平 英樹 永野 純 山本 博一 中島 皇 岩井 吉彌	森林浴による心理効果と関連がある要因について	日本林学会大会 学術講演集	115,25
2004.3	D-681	吉村 哲彦 長谷川 直人 中島 皇	芦生研究林におけるオーバーユースの傾向と対策	日本林学会大会 学術講演集	115,46
2004.3	D-682	二井 一禎 竹本 周平 神崎 菜摘 小林 正秀 野崎 愛 山崎 理正	拮抗菌を用いた“ナラ枯れ”防除の試み	日本林学会大会 学術講演集	115,60
2004.3	D-683	岩竹 淳裕 二井 一禎 山崎 理正	カシノナガキクイムシの穿孔様式と辺材成分の変化	日本林学会大会 学術講演集	115,63
2004.3	D-684	齋藤 大輔 井鷲 裕司 川口 英之 舘野 隆之輔 中越 信和	花粉流動と種子散布によるトチノキ個体群の遺伝子流動	日本林学会大会 学術講演集	115,271
2004.3	D-685	金子 隆之 モンドリ谷研究 グループ	芦生モンドリ谷16ha調査区と長期大面積研究	日本林学会大会 学術講演集	115,360
2004.3	D-686	森下 和路 寄元 道德	生育形の異なる低木3種(クロモジ、タンナサワフタギ、ツリガネツツジ)の斜面傾斜への地上部の対応様式	日本林学会大会 学術講演集	115,417

12 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2004.3	D-687	高橋 美雅 寄元 道德	異なる光環境に対する落葉性高木7種の若木の樹冠部の対応	日本林学会大会 学術講演集	115,431
2004.3	D-688	金子 有子 高田 壮則 金子 隆之	芦生モンドリ谷調査区における溪畔域の攪乱と樹木動態	日本林学会大会 学術講演集	115,445
2004.3	D-689	安藤 信 金子 隆之 山崎 理正 高柳 敦 山中 典和 長谷川 尚史 酒井 徹朗 金子 有子 大畠 誠一 竹内 典之	芦生モンドリ谷集水域天然林16haの10年間の動態－スギが混交する冷温帯下部天然林の地形による変化－	日本林学会大会 学術講演集	115,446
2004.3	D-690	岡田 泰明 呉 初平 清水 良訓 安藤 信	芦生モンドリ谷集水域上部の林相区分－スギが混交する冷温帯天然林における大面積調査地を用いて－	日本林学会大会 学術講演集	115,456
2004.3	D-691	高柳 敦 小澤 知子	天然林におけるクマハギの発生に影響する要因－芦生モンドリ谷調査区における事例－	日本林学会大会 学術講演集	115,457
2004.6	D-692	Yoshiyuki Miyazawa Kihachiro Kikuzawa	Phenology and photosynthetic traits of short shoots and long shoots in <i>Betula grossa</i>	Tree Physiology	24(6),631-637
2004.7	D-693	安藤 信	芦生のブナは生き残れるか？ －天然林の長期動態調査－	森と里と海のつながり－京大フィールド研の挑戦－	102-105
2004.7	D-694	安藤 信	森に生きる動物たち －大型動物による森林・樹木の被害－	森と里と海のつながり－京大フィールド研の挑戦－	106-109
2004.7	D-695	中島 皇	森が川に渡すもの－天然林からの流出物－	森と里と海のつながり－京大フィールド研の挑戦－	110-111
2004.7	D-696	松山 周平 寄元 道德	ウルシ属2種(ヌルデ、ヤマウルシ)における栄養成長・繁殖成長の季節的パターンと経年的繁殖行動との関わり	日本生態学会大会 講演要旨集	51,148
2004.7	D-697	岡田 泰明 呉 初平 清水 良訓 安藤 信	芦生モンドリ谷天然林16haの林相	日本生態学会大会 講演要旨集	51,201
2004.7	D-698	山崎 理正	ブナ樹冠内にみられる被食レベルの変異の要因－葉位と光環境－	日本生態学会大会 講演要旨集	51,273
2004.7	D-699	森下 和路 寄元 道德	原生的スギ・落葉広葉樹林に優占的な落葉性低木3種の空間分布パターンとそれに関わる環境要因	日本生態学会大会 講演要旨集	51,337

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2004.7	D-700	Kato,M. Okuyama,Y.	Changes in the biodiversity of a deciduous forest ecosystem caused by an increase in the Sika deer population at Ashiu, Japan	Contribution from Biological Laboratory, Kyoto Univ.	29,433-444
2004.8	D-701	Masae Ishihara Kihachiro Kikuzawa	Shoot dynamics in masting species <i>Betula grossa</i> at shoot, branch and individual levels	Proceeding of 89th ESA Annual Meeting	
2004.9	D-702	大園 享司 森 章 小出 奏	輪紋葉枯病によるミズキの早期落葉	日本林学会関西支部 森林応用研究	13(2),161-164
2004.9	D-703	Fujimaki,R. Tateno,R. Hirobe,M. Tokuchi,N. Takeda,H.	Fine root mass in relation to soil N supply in a cool temperature forest	Ecological Research	19,559-562
2004.10	D-704	Atsushi Takayanagi T,Ozawa.	Factors affecting bark stripping by Asian black bear (<i>Ursus thibetanus</i>) in natural forests	Proceedings of the First EAFES International Congress	202
2004.10	D-705	Ishihara,M. Kikuzawa,K.	Species-specific variation in shoot production patterns of five birch species with respect to vegetative and reproductive shoots	Canadian Journal of Botany	82,1393-1401
2005	D-706	Hirayama,K. Sakimoto,M.	Seedling demography and establishment of <i>Cryptomeria japonica</i> in a cool-temperate, old-growth, conifer-hardwood forest in the snowy region of Japan	Journal of Forest Research	10,67-71
2005	D-707	Nakashima,T.	Mass mortality of oaks ("nara-gare") and forest conservation in the Ashiu Research Forest of Kyoto University	The 1st International Symposium of Entomological Science COE Proceedings	22
2005	D-708	Nakashima,T. Futai,K. Yamasaki,M.	What is the best countermeasure to cope with mass mortality of Oak trees in an old natural stands?	The International Forestry Review	Vol.7(5),241
2005	D-709	Michimasa Yamasaki	Infestation patterns of <i>Platypus quercivorus</i> on four species of Fagaceae	Abstracts of The Ecological Society of America 90th Annual Meeting	707
2005.1	D-710	今井 博之 岡部 芳彦 二村 一男	芦生及び京都「北山」のエゾハルゼミの棲息分布	CICADA	18(2),25-29

14 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2005.1	D-711	大園 享司 武田 博清	Decomposition of lignin, holocellulose, polyphenol and soluble carbohydrate in leaf litter of 14 tree species in a cool temperate forest	Ecological Research	20-1,41-49
2005.1	D-712	大園 享司 武田 博清	Limit values for decomposition and convergence process of lignocellulose fraction in decomposing leaf litter of 14 tree species in a cool temperate forest	Ecological Research	20-1,51-58
2005.1	D-713	深澤 遊 大園 享司 武田 博清	Small-scale variation in chemical property within logs of Japanese beech in relation to spatial distribution and decay ability of fungi	Mycoscience	46-4,209-214
2005.3	D-714	川口 英之 名嘉真 希美代 溝内 正広 館野 隆之輔 名波 哲 井鷲 裕司 金子 有子	山地小流域におけるトチノキの開花と結実の変動パターン	日本生態学会大会 講演要旨集	52,190
2005.3	D-715	渡邊 星児 川口 英之 齋藤 大輔 館野 隆之輔 名波 哲	トチノキの開花結実における流域内空間構造の影響	日本生態学会大会 講演要旨集	52,283
2005.3	D-716	山崎 理正	ブナハマゲタマフシの樹冠内分布	日本生態学会大会 講演要旨集	52,297
2005.3	D-717	森 哲 田中 幸治 森口 一 長谷川 雅美	日本全国におけるシマヘビの色彩変異	爬虫両棲類学会報	2005-1,22-38
2005.3	D-718	二井 一禎 渡邊 知沙子 神崎 菜摘 竹本 周平 野崎 愛 小林 正秀	ナラ菌の伝播者、カシノナガキクイの制御のための拮抗菌の利用	日本森林学会 講演要旨集	116,3B12
2005.4	D-719	宮本 和樹 谷口 真吾	ミズメ移植苗の生存と成長に影響を及ぼす要因	日本林学会関西支部 森林応用研究	14(1),41-43
2005.4	D-720	深澤 遊 大園 享司 武田 博清	Decomposition of Japanese beech wood by diverse fungi isolated from a cool temperate deciduous forest	Mycoscience	46-2,97-101
2005.5	D-721	大園 享司	Colonization and succession of fungi during decomposition of <i>Swida controversa</i> leaf litter	Mycologia	97-3,589-597
2005.8	D-722	大園 享司 森 章	Seasonal and leaf age-dependent changes in occurrence of phyllosphere fungi of giant dogwood	Mycoscience	46-4,273-279

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2005.8	D-723	Aki Kimura Atsushi Takayanagi	Breakage of deciduous trees caused by sika deer(<i>Cervus nippon</i>)	Abstracts of the Plenary, Symposium, Poster and Oral papers presented at IX International Mammalogical Congress	261
2005.8	D-724	Fumi Kitamura Naoki Ohnishi Atsushi Takayanagi	The method of DNA analysis for individual identification of bark-stripping bears	Abstracts of the Plenary, Symposium, Poster and Oral papers presented at IX International Mammalogical Congress	375
2005.8	D-725	Atsushi Takayanagi	Factors affecting bark stripping by Japanese black bear (<i>Ursus thibetanus japonicus</i>) in natural forest	Abstracts of the Plenary, Symposium, Poster and Oral papers presented at IX International Mammalogical Congress	378
2006	D-726	安藤 信	森林の成長	森林フィールド サイエンス	103-108
2006	D-727	中島 皇	4.6 土壌侵食・土砂流出、資料編	森林フィールド サイエンス:全国大 学演習林協議会編, 朝倉書店	91 113-120 159
2006	D-728	Michimasa Yamasaki	What causes spatio-temporal variations in leaf herbivory levels within a canopy of <i>Fagus crenata</i> ?	Proceedings: IUFRO Kanazawa 2003 "Forest Insect Population Dynamics and Host Influences"	31-36
2006.3	D-729	大園 享司	輪紋葉枯病に罹病したミズキ葉上の菌類と病原菌 に対する拮抗作用	日本林学会関西支部 森林応用研究	15(1),7-12
2006.3	D-730	平山 貴美子 寄元 道德	森林下層に生育する風媒性・雌雄異株低木エゾユ ズリハの個体群構造と繁殖生態	日本生態学会大会 講演要旨集	53,230
2006.3	D-731	幸田 怜子 川口 英之 名波 哲 舘野 隆之輔	山地小流域におけるトチノキの空間分布	日本生態学会大会 講演要旨集	53,331

16 D- 芦生研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2006.3	D-732	森下 和路 寄元 道德	共存低木種クロモジ, タンナサワフタギ, ツリガネ ツツジにおけるモジュールのフェノロジー, 形態, 構造ー林冠ギャップ下と閉鎖林冠下の比較ー	日本生態学会大会 講演要旨集	53,
2006.3	D-733	二井 一禎 竹内 友二 中井 英	ナラ菌感染後の宿主応答ー寄主樹木の辺材面積が カシナガ穿入木の生死に与える影響ーH741と同じ	日本森林学会 講演要旨集	117,A30
2006.7	D-734	森 哲	Is head first swallowing essential in gape- limited predators? : Prey handling behavior of an anurophagous snake, <i>Rhabdophis tigrinus</i>	Canadian Journal of Zoology	84-7,954-963
2006.7	D-735	大園 享司	Role of phyllosphere fungi of forest trees in the development of decomposer fungal communities and decomposition processes of leaf litter	Canadian Journal of Microbiology	52,701-716
2006.9	D-736	木村 亜樹	ニホンジカによる幹・枝折り採食と落葉広葉樹3種 の枝葉特性の季節変化	日本哺乳類学会大会 講演要旨集	39
2006.9	D-737	芝 正己	日本列島森づくり百科[36]京都大学芦生研究林	森づくりフォーラム	116,4-7
2006.10	D-738	尾崎 絵美 竹内 典之 中島 皇	芦生研究林幽仙谷集水域における針広混交林の動 態	日本森林学会関西 支部大会研究発表 要旨集	57,56
2006.10	D-739	Atsushi Takayanagi	How do Asian black bear(<i>Ursus thibetanus</i>) select trees to attack?	Program,Abstracts and Information of 17th International Conference on Bear Research and Management	156
2006.11	D-740	加藤 真	原野の自然と風光ー日本列島の自然草原と半自然 草原	エコソフィア	18,4-11
2006.12	D-741	Ryo Narita Atsuko Sugimoto Atsushi Takayanagi	Animal components in the diet of Japanese black bear <i>Ursus thibetanus japonicus</i> in the Kyoto area, Japan	Wildlife Biology	12(4),375-384
2007	D-742	E.Morita S.Fukuda J.Nagano N.Hamajima H.Yamamoto Y.Iwai T.Nakashima H.Ohira T.Shirakawa	Psychological effects of forest environments on healthy adults - Shinrin -yoku (forest-air bathing and walking) as a possible method of stress reduction:an evaluation study	J.Public Health	121,54-63
2007.2	D-743	中島 皇	Brief Note2 土砂と循環	森里海連環学: 山下洋編, 京都大学 学術出版会	135-149

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2007.2	D-744	平山 貴美子	天然スギの伏条更新：芦生スギ天然林の例	森林総合研究所 関西支所研究情報	83,2
2007.3	D-745	森下 和路 寄元 道德	多雪地のスギ・落葉広葉樹林に優占的な低木3種の 空間分布パターン	日本森林学会 講演要旨集	118,P1e04
2007.3	D-746	飯塚 弘明 遠藤 力也 二井 一禎 山崎 理正	カシノナガキクイムシのブナへの穿孔パターン	日本森林学会 講演要旨集	118,P2i27
2007.3	D-747	深澤 遊 大園 享司 武田 博清	ブナ倒木の分解にともなう内部菌類群集の遷移	日本森林学会 講演要旨集	118,P3c34
2007.3	D-748	森下 和路 寄元 道德	スギ・落葉広葉樹林に共存する低木3種における生 活史初期段階の定着サイトの違い	日本生態学会大会 講演要旨集	54,P3-124
2007.3	D-749	平山 貴美子 寄元 道德	斜面地形が日本海側天然スギのクローン構造に及 ぼす影響	日本生態学会大会 講演要旨集	54,P3-127
2007.3	D-750	齋藤 星耕 菱 拓雄 水田 瞳 清水 昭宏 金子 信博 武田 博清	冷温帯林におけるシカ類の植生食害が土壌動物群 集におよぼす影響－四半世紀前の群集と比較して	日本生態学会大会 講演要旨集	54,360 (P1-147)
2007.3	D-751	松山 周平 寄元 道德	開葉・開花フェノロジーが異なるウルシ属2種にお ける繁殖投資と繁殖コスト	日本生態学会大会 講演要旨集	54,233 (P1-171)
2007.11	D-752	大園 享司	冷温帯林における落葉の分解過程と菌類群集	日本生態学会誌	57,304-318

E 一和歌山研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1998.1	E-91	長谷川 尚史	バルーンを用いた空中写真の斜面輝度補正(Ⅰ) ー写真上におけるバルーンの色濃度分布ー	演習林報告	69,79-88
1998.1	E-92	長谷川 尚史 吉村 哲彦	和歌山演習林における森林情報処理と数値地形図 の利用	演習林試験研究年報	1996,40-46
1998.2	E-93	鈴木 保志 神崎 康一	安定性を前提とした場合の腕関節部接地式森林機 械の消費エネルギーの解析	日本林学会誌	80(1),8-15
1998.4	E-94	佐々木 重樹 神崎 康一	オブジェクト指向型モデルによる集材作業のシ ミュレーション	森林利用学会誌	13(1),1-8
1998.4	E-95	吉村 哲彦 松場 京子 竹内 典之	林道のり面における崩落土砂量の季節および経年 変化	森林利用学会誌	13(1),31-38
1998.8	E-96	長谷川 尚史 吉村 哲彦 山手 規裕 境 慎二朗 福田 昌史	山岳林におけるディファレンシャルGPSの測位精 度と手法の検討	森林利用学会誌	13(2),89-98
1999	E-97	中西 麻美 秋田 豊 大池 航史 大橋 健太 神垣 秀樹 紺野 絡 佐藤 修一 柴田 正善 柴田 泰征 登尾 久嗣 羽谷 啓造 細見 純嗣 馬渡 和則 柳 直文 柳本 順	京都大学農学研究科附属演習林における酸性雨モ ニタリングー1998年全国一斉観測における湿性降 下物の観測結果ー ……D551,F154,G340,I60,J132と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, I 64-68
1999	E-98	全国演習林協議会 酸性雨ワーキング グループ 佐藤 冬樹	全国演習林酸性降下物一斉観測の結果から ー湿性降下物、乾性降下物の化学組成ー ……D552,F155,G341,I61,J133と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 504-514
1999	E-99	井倉 洋二 中尾 登志雄	全国一斉集中観測結果 林外雨とスギの林内雨および樹幹流 ……D553,F156,G342,I62,J134と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 515-522
1999.1	E-100	長谷川 尚史 境 慎二朗 浅野 善和 神垣 秀樹	和歌山演習林における人工林調査(Ⅳ) ースギ同齡林における林分成長の不均一性ー	演習林試験研究年報	1997,17-24
1999.1	E-101	境 慎二朗	斜面緑化における鳥類の種子散布に関する研究 (予報)	演習林試験研究年報	1997,33-37
1999.3	E-102	グレゴリオA.P. 寄元 道德	Seedling dynamics of <i>Abies firma</i> in a natural <i>Abies-Tsuga</i> forest	日本生態学会 講演要旨集	46,133

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
1999.4	E-103	高城 勝信 吉村 哲彦 長谷川 尚史 酒井 徹朗 守屋 和幸	山岳林における捕捉可能なGPS衛星数の予測	日本林学会大会 学術講演集	110(2),795-796
1999.4	E-104	ANGELES- PEREZ,Gregorio SAKIMOTO, Michinori	Population structure of trees in a natural <i>Abies-Tsuga</i> forest	日本林学会大会 学術講演集	110(1),324
1999.4	E-105	寄元 道德	森林下層における林冠種個体群の樹冠の維持機構 ……D564,F160,H591と同じ	日本林学会大会 学術講演集	110(2),857
1999.12	E-106	Gregorio ANGELES- PEREZ 寄元 道德	モミ・ツガ天然林におけるモミ当年生実生の消長 過程と死亡要因	森林研究	71,27-33
2000.1	E-107	Tetsuhiko Yoshimura Hisashi Hasegawa H.Hulusi Acar Tetsuro Sakai Kazuyuki Moriya	The performance and possibilities of GPS for environmentally sound forestry	Proceeding of the international scientific conference, Forest and Wood Technology vs. Environment	401-405
2000.3	E-108	芝 正己 石川 知明	森林の伐採方法と景域の断片化(fragmentation)構 造の計量評価(Ⅲ) ー作業単位としての森林パッチの空間スケールー	日本林学会大会 学術講演集	111,415-416
2000.3	E-109	長谷川 尚史	バルーンを用いた斜面輝度補正による林相区分	日本林学会大会 学術講演集	111,648
2000.3	E-110	長谷川 尚史	バルーンを用いた写真濃度による拡散反射率の簡 易推定法	写真とリモート センシング	39(1),6-14
2000.3	E-111	浅野 善和 山田 幸三	スギ人工林の施業法について(Ⅱ) ー無除伐、短周期強度枝打ちによる集約的施業法 ー	演習林試験研究年報	1998,67-70
2000.8	E-112	Yasushi Suzuki	Damage to residual stands from thinning with short-span tower yarders:Re-examination of wounds after five years	Journal of Forest Research	5(3),201-204
2000.10	E-113	山崎 一 松場 輝信 境 慎二郎 浅野 善和 松場 京子 檜崎 達也	表土を撒き出した作業道法面における植生の推移	森林利用学会研究 発表要旨集	7,46
2000.10	E-114	吉村 哲彦 長谷川 尚史 松本 健	森林におけるGPSによる単独測位・ディファレン シャル測位の精度に関する検討	森林利用学会研究 発表要旨集	7,52

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2001.2	E-115	神垣 秀樹	市販のビデオカメラを用いた雲量観測の試み	演習林試験研究年報	1999,45-48
2001.3	E-116	Tetsuhiko Yoshimura Kyoko Matsuba Michiyuki Takeuchi	Seasonal and annual variation of colluvial soil on cut slopes.	Proceedings of the Third Balkan Scientific Conference: Study, Conservation and Utilisation of Forest Resources	236-243
2001.3	E-117	スチャガンダス チャ 吉村 哲彦 長谷川 尚史	サイト区分のためのGPSによる境界測量	日本林学会大会 学術講演集	112,419-420
2001.6	E-118	Seca Gandaseca Tetsuhiko Yoshimura Hisashi Hasegawa	Evaluating the positioning performance of GPS surveying under different forest conditions in Japan	Proceedings of the First International Precision Forestry Cooperative Symposium.	119-123
2001.8	E-119	山崎 一 松場 輝信 境 慎二郎 浅野 善和 松場 京子	低規格林道の法面に森林表土を撒き出した効果について	日本緑化工学会誌	27(1),148-153
2002.3	E-120	松山 知恵 竹内 典之	11年生ミズメ人工林の林分構造と現存量	日本林学会大会 学術講演集	113,28
2002.3	E-121	檜崎 達也 長谷川 尚史 吉川 正純	間伐遅れスギ人工林における列状間伐試験 ー施業後一年目の林床植生および表層土壌移動の 変化ー	日本林学会大会 学術講演集	113,184
2002.3	E-122	大場 孝裕 横山 敏孝 中田 理恵	林分密度管理によるスギ花粉飛散抑制の可能性	日本林学会大会 学術講演集	113,325
2002.8	E-123	吉川 正純	葉の重なりの有無が葉枯らし乾燥の効果に与える 影響	森林利用学会誌	17(2),67-74
2003.3	E-124	松山 知恵 竹内 典之	若齢広葉樹人工林の現存量	日本林学会大会 学術講演集	114,61
2003.3	E-125	福島 慶太郎 徳地 直子	植栽年数の異なる隣接したスギ人工林からの渓流 水質	日本林学会大会 学術講演集	114,135
2003.3	E-126	古澤 祐史 山崎 一 長谷川 尚史 檜崎 達也	手入れ遅れのスギ人工林における列状間伐2年後の 林床植生	日本林学会大会 学術講演集	114,292
2004.3	E-127	鈴木 保志	軽架線による間伐集材被害木の5年後の経過 ー損傷部の外傷と内部変色ー	日本林学会大会 学術講演集	115,116

22 E-和歌山研究林(演習林)

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2004.3	E-128	戸張 賀史 木庭 啓介 福島 慶太郎 徳地 直子 舘野 隆之輔 大手 信人 鈴木 希実 豊田 栄 吉田 尚弘	安定同位体比を用いた森林生態系における硝酸の流出パターンの解析	日本林学会大会 学術講演集	115,526
2004.7	E-129	福島 慶太郎 徳地 直子 舘野 隆之輔	スギ人工林の成立に伴う土壌無機態窒素動態の変化	日本生態学会大会 講演要旨集	51,127
2004.7	E-130	新井 宏受 徳地 直子 木庭 啓介	安定同位体を用いた森林土壌における炭素・窒素動態	日本生態学会大会 講演要旨集	51,131
2004.8	E-131	Fukushima,K. Tokuchi,N. Tateno,R. Nakano,T. Ohte,N.	Sr isotope ratio as an index of geology of the adjacent forested watersheds in central Japan		
2005.10	E-132	板谷 明美 芝 正己	eCognitionを導入した森林管理・作業空間領域の細部構造の自動判別ー京大フィールド研和歌山研究林を解析事例としてー	日本森林学会関西 支部大会研究発表 要旨集	56,209
2005.10	E-133	小林 草平 福島 慶太郎	Effects of forest management on stream environment and aquatic invertebrates in headwater catchments	COE昆虫科学国際 シンポジウム	2,
2006.2	E-134	小林 草平 五味 高志 Roy C.Sidle	山地小集水域における森林伐採および土石流発生履歴と溪流生態系の関係	平成17年度京都大学 防災研究所研究発表 講演会	
2006.3	E-135	小林 草平 五味 高志 Roy C.Sidle	山地源頭部における人工林林齢と溪流の底生動物群集、流下有機物の対応関係	日本生態学会大会 講演要旨集	53,
2006.3	E-136	福島 慶太郎 徳地 直子 舘野 隆之輔 大手 信人	高齢林からの窒素流出	日本生態学会大会 講演要旨集	53,274
2006.3	E-137	舘野 隆之輔 福島 慶太郎 徳地 直子 大手 信人	PnET-CNモデルを用いたスギ人工林における窒素循環の長期シミュレーション	日本森林学会 講演要旨集	117,PE46
2006.3	E-138	小林 草平 五味 高志 Roy C.Sidle	山地小集水域における人工林の伐採・成長に対する溪流環境、流下有機物、底生動物の応答	日本森林学会 講演要旨集	117,PF39
2006.3	E-139	福島 慶太郎 徳地 直子 舘野 隆之輔	スギ人工林の成立に伴う渓流水NO ₃ ⁻ 濃度変化パターンに含まれる降雨の影響	日本森林学会 講演要旨集	117,PF42

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2006.5	E-140	福島 慶太郎 徳地 直子 中野 孝教	林齢の異なる森林小集水域において溪流水質に与える基岩地質の影響—Sr同位体比を用いて—	日本地球惑星科学 連合大会	CD-ROM
2006.10	E-141	勝山 正則 福島 慶太郎 徳地 直子	花崗岩および堆積岩森林流域の降雨流出特性の比較	日本水文科学会学術 大会発表講演集	51-54
2006.12	E-142	徳地 直子 舘野 隆之輔 福島 慶太郎	森林生態系の攪乱影響とその長期影響に向けたPnET-CNモデルの適用の検討	陸水学雑誌	67,245-258
2006.12	E-143	Tobari,Y. Koba,K. Fukushima,K. Tokuchi,N. Tateno,R. Ohte,N. Suzuki,N. Toyoda,S. Yoshida,N.	Nitrate input/output budget and nitrate isotope ratio in forest ecosystems	American Geophysical Union Fall Meeting	
2007.3	E-144	徳地 直子	森林生態系の炭素・窒素蓄積メカニズムの解明とその潜在的炭素・窒素蓄積量の推定	平成15年度～平成 18年度科学研究費 補助金(基盤研究 (B)(2))研究成果 報告書	
2007.3	E-145	勝山 正則 福島 慶太郎 徳地 直子 大手 信人 谷 誠	森林流域の降雨流出過程に対する基岩の役割	日本森林学会 講演要旨集	118,P2b17
2007.3	E-146	倉田 麻里 竹内 典之	スギ人工林における強度間伐後の成長解析—和歌山研究林密度管理試験地を事例に—	日本森林学会 講演要旨集	118,P2f23
2007.3	E-147	福島 慶太郎 尾谷 香奈 舘野 隆之輔 嶋村 鉄也 徳地 直子	スギ人工林の成立に伴う生葉・リター・土壌有機物層の質的・量的変化	日本森林学会 講演要旨集	118,P3c40
2007.3	E-148	福島 慶太郎 徳地 直子 舘野 隆之輔 嶋村 鉄也 勝山 正則	森林の成立に伴う窒素収支の変化	日本生態学会大会 講演要旨集	54,271
2007.9	E-149	Hishi,T. Fujimaki,R. Tateno,R. Fukushima,K. Tokuchi,N.	Chronological changes of a fine root cluster in anatomy, morphology and mycorrhizal infection in Cryptomeria japonica plantations	4th International symposium on physiological processes in roots of woody plants	
2007.11	E-150	石原 正恵 豊田 鮎 中村 誠宏	野外研究サイトから(8) モニタリングサイト1000(森林調査)	日本生態学会誌	57(3),438-442

F — 北海道研究林(演習林)

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
1998.3	F-152	中島 皇	攪拌型融雪雨量計に関する試験研究 ……D-546と同じ	H7-9年度科研報告書	1-49
1998.12	F-153	竹内 典之 松下 幸司 川村 誠 枚田 邦宏 古本 浩望 佐藤 修一 高橋 絵里奈 寺尾 紀彦 田口 標	森林の動態に関する研究 (Ⅳ) ー京都大学北海道演習林の天然林成長率についてー	森林研究	70,77-87
1999	F-154	中西 麻美 秋田 豊 大池 航史 大橋 健太 神垣 秀樹 紺野 絡 佐藤 修一 柴田 正善 柴田 泰征 登尾 久嗣 羽谷 啓造 細見 純嗣 馬渡 和則 柳 直文 柳本 順	京都大学農学研究科附属演習林における酸性雨モニタリングー1998年全国一斉観測における湿性降下物の観測結果ー ……D551,E97,G340,I60,J132と同じ	科研費基盤研究(A)(1)研究成果報告書	1999, I 64-68
1999	F-155	全国演習林協議会 酸性雨ワーキンググループ 佐藤 冬樹	全国演習林酸性降下物一斉観測の結果からー湿性降下物、乾性降下物の化学組成ー ……D552,E98,G341,I61,J133と同じ	科研費基盤研究(A)(1)研究成果報告書	1999, II 504-514
1999	F-156	井倉 洋二 中尾 登志雄	全国一斉集中観測結果 林外雨とスギの林内雨および樹幹流 ……D553,E99,G342,I62,J134と同じ	科研費基盤研究(A)(1)研究成果報告書	1999, II 515-522
1999.1	F-157	佐藤 修一	白糠区における天然林の調査及び資料整理の方法について	演習林試験研究年報	1997,25-32
1999.1	F-158	合田 好廣	間伐材の利用ーミニ・ログハウスの試作事例ー	演習林試験研究年報	1997,39-41
1999.1	F-159	中島 皇	北海道演習林における学生実習	演習林試験研究年報	1997,43-55
1999.4	F-160	寄元 道德	森林下層における林冠種個体群の樹冠の維持機構 ……D564,E105,H591と同じ	日本林学会大会 学術講演集	110(2),857
2000.3	F-161	中島 皇 二村 一男 柳 直文 古本 浩望 櫻木 まゆみ 馬渡 和則	道東地域におけるエゾシカの食害と行動調査 ー京都大学北海道演習林における事例ー	日本林学会大会 学術講演集	111,334
2000.3	F-162	仲川 泰則 中島 皇	京都大学北海道演習林における溪流水質の空間変動とその規則性	日本林学会大会 学術講演集	111,553

26 Fー北海道研究林(演習林)

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2000.3	F-163	二村 一男 中島 皇 馬渡 和則 櫻木 まゆみ 伊吾田 宏正	北海道演習林(標茶区)におけるエゾシカのテレメ トリー調査(予報)	演習林試験研究年報	1998,9-15
2000.3	F-164	柳 直文 中島 皇 佐藤 修一 古本 浩望 川村 誠	エゾシカ食害調査区の設定	演習林試験研究年報	1998,17-21
2000.3	F-165	大窪 勝 馬渡 和則	標茶区の天然林長期調査プロットのデータ報告	演習林試験研究年報	1998,27-40
2000.3	F-166	馬渡 和則 中島 皇	北海道演習林標茶区の気象	演習林試験研究年報	1998,45-52
2000.7	F-167	中島 皇 濱本 なお	いちばん東の演習林	北方林業	52(7),150-152
2000.8	F-168	戸田 浩人 川那辺 三郎 安藤 信 中西 麻美 西村 和雄 山崎 理正 外	全国大学演習林における渓流水質	日林誌	82(3),308-312
2001.2	F-169	二村 一男 合田 好廣	京都大学北海道演習林標茶区における野生哺乳類 の目撃記録	演習林試験研究年報	1999,9-20
2001.2	F-170	馬渡 和則 中島 皇	北海道標茶区及び周辺の渓流水のpHとEC	演習林試験研究年報	1999,21-30
2001.2	F-171	二村 一男 谷口 直文	京都大学北海道演習林標茶区におけるエゾリスの 種子散布ーチョウセンゴヨウとオニグルミの事例ー	演習林試験研究年報	1999,31-35
2001.2	F-172	二村 一男 長谷川 孝 馬渡 和則 中島 皇	エゾシカによるミズナラ種子の採食 ー人為的に林地に置いた種子の事例ー	演習林試験研究年報	1999,37-38
2001.2	F-173	谷口 直文	針葉樹人工林中径木の利用事例 六角型望楼の製作ーその1ー	演習林試験研究年報	1999,61-65
2002	F-174	Yasunori Nakagawa Tadashi Nakashima Kazunori Mawatari	Change in River Water Chemistry as Affected by Confluence of Forest Drainage Water in Dairy Farming Area on Hokkaido Island, Northern Japan	Journal of Forest Research	7(3),131-136
2002.2	F-175	二村 一男 谷口 直文	京都大学北海道演習林標茶区の淡水魚類相(予報)	演習林試験研究年報	2000,40-43

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002.12	F-176	寺井 裕美 柴田 昌三	ミヤコザサの維持と樹木実生の更新にエゾシカの採食が与える影響	森林研究	74,77-86
2004	F-177	Tadanobu Nakayama Masataka Watanabe Shogo Murakami Qinxue Wang Sciiji Hayashi	Simulation of drying phenomena associated with vegetation change by using NICE model in the Kushiro Mire	NIES CGER's Supercomputer Activity Report	11,105-118
2004.12	F-178	Yasunori Nishida Yasuhiro Sugihara Kosuke Takahashi Mitsuru Utsugi Hiromitsu Oshima	Tectonomagnetic study in the eastern part of Hokkaido, NE Japan: Discrepancy between observed and calculated results	Earth Planet and Space	56-12, 1049-1058
2005.3	F-179	酒井 徹朗	高解像度衛星写真での単木抽出	日本森林学会 講演要旨集	116,4B04
2005.3	F-180	仲川 泰則	森林生態系から下流域生態系への物質の供給 ー溪畔湿地の担う役割と機能ー	日本森林学会 講演要旨集	116,3C23
2005.7	F-181	Yasunori NISHIDA Tohru MOGI Mitsuru UTSUGI Harumi SETOGAWA	Piezomagnetic study related with long-term and co-seismic geomagnetic variations in Hokkaido, NE Japan	10th General Assembly of International Association of Geomagnetism and Aeronomy	DIVISION1, A-00908
2005.11	F-182	Tetsuro Sakai Yuka Takahashi	Individual tree and forest information using the high-resolution satellite photograph	Proceedings of Asian Conference on Remote Sensing 2005	CD-ROM
2005.12	F-183	Christopher,S.F. Shibata,H. Ozawa,M. Nakagawa,Y	The effect of soil freezing on N cycling: Comparison of two headwater subcatchments with varying snowpack,Hokkaido,Japan	American Geophysical Union Fall 2005 Meeting Abstract	H23D-1446
2006.3	F-184	Tetsuro Sakai	Reclassification methods for the high-resolution satellite photograph by multi agents	Proceedings of the International Precision Forestry Symposium	77-84
2007.3	F-185	尾崎 絵美 川村 誠 松下 幸司 酒井 徹朗 竹内 典之	針広混交林の樹種構成と直径分布の推移 ー京都大学北海道研究林を事例としてー	日本森林学会 講演要旨集	118,K01

G－北白川試験地(本部試験地)

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
1999	G-340	中西 麻美 秋田 豊 大池 航史 大橋 健太 神垣 秀樹 紺野 絡 佐藤 修一 柴田 正善 柴田 泰征 登尾 久嗣 羽谷 啓造 細見 純嗣 馬渡 和則 柳 直文 柳本 順	京都大学農学研究科附属演習林における酸性雨モニタリングー1998年全国一斉観測における湿性降下物の観測結果ーD551,E97,F154,I60,J132と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999,I 64-68
1999	G-341	全国演習林協議会 酸性雨ワーキング グループ 佐藤 冬樹	全国演習林酸性降下物一斉観測の結果からー湿性降下物、乾性降下物の化学組成ーD552,E98,F155,I61,J133と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 504-514
1999	G-342	井倉 洋二 中尾 登志雄	全国一斉集中観測結果 林外雨とスギの林内雨および樹幹流D553,E99,F156,I62,J134と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 515-522
1999.4	G-343	浅井 英一郎 長谷川 美奈 二井 一禎	2年間の人工酸性雨処理とその後のマツノザイセンチュウ接種に対するアカマツの反応	日本林学会大会 学術講演集	110(2),653-654
1999.4	G-344	山崎 理正 藤野 徹 見市 貴司	人工酸性雨処理がクロマツ苗に与える影響ーマツカレハ幼虫に及ぼされる間接的な影響ー	日本林学会大会 学術講演集	110(2),744
2000.1	G-345	小杉 賢一朗	不飽和土壤中の鉛直浸透水の不攪乱採取手法の開発	水文・水資源学会誌	13(6),462-471
2001.3	G-346	原 直樹 二井 一禎	マツ材線虫病感染過程における組織の細胞学的変化	日本林学会大会 学術講演集	112,303
2001.7	G-347	Kosugi,K. M.Katsuyama	Measurements of groundwater recharge rate and unsaturated convective chemical fluxes by suction controlled lysimeter	Impact of Human Activity on Groundwater Dynamics	269,19-24
2001.12	G-348	Koyama,L. Tokuchi,N Hirobe,M. Koba,K.	The potential of NO ₃ -N utilization by a woody shrub species <i>Lindera triloba</i> : a cultivation test to estimate the saturation point of soil NO ₃ -N for plants.	The Scientific World	1,514-519
2002	G-349	Ito,K・Ito,M, Kaku,T Tanaka,S Rinoie,O. Oohata,S.	Comparison of soil from under 120 woody species grown for 70years:1.Bioassay	World Congresson Allelopathy, Abstracts	3,196
2002	G-350	Ito,K・Ito,M. Rinoie,O. Oohata,S.	Comparison of soil from under 120 woody species grown for 70years:2.Effects on floor vegetation	World Congress on Allelopathy, Abstracts	3,197

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002	G-351	Kosugi,K. M.Katsuyama	Measurements of convective chemical fluxes in vadose zone by suction controlled lysimeter	965-1-9 In Proc., 17th World Congress of Soil Science. Bangkok, Thailand.14-21 Aug.	
2002.12	G-352	堤 大三 小杉 賢一朗 水山 高久	根箱を用いた2次元の根系成長と土壤水分の観察	森林研究	74,99-109
2003	G-353	Ito,M.・Ito,K. Rinoie,O. Oohata,S	Trees may control weeds around their trunks in non-competitive manners	WSSA ABSTRACTS	43,19-20
2003	G-354	伊藤 幹二 李家 修 伊藤 操子 角 龍市郎	樹木のもつ雑草制御機能 1.樹幹流下土壌の生理的特徴についての260樹種間の比較	雑草研究(別号)	48,188-189
2003	G-355	伊藤 幹二 李家 修 伊藤 操子 角 龍市郎	樹木のもつ雑草制御機能 2.樹幹流下土壌からの雑草の発生と成長についての樹種間比較	雑草研究(別号)	48,190-191
2003.3	G-356	刑部 正博	果樹ハダニ類の種構成に関わる種間相互作用ならびにカブリダニ類による直接的および間接的効果について(予報)	日本応用動物昆虫 学会大会講演要旨集	47,109
2003.3	G-357	阿閉 周之 刑部 正博 森 直樹 高藤 晃雄	カンキツ類の二次代謝物質がクワオオハダニの生存に及ぼす影響	日本応用動物昆虫 学会大会講演要旨集	47,142
2003.3	G-358	神崎 菜摘 二井 一禎	ニセマツノザイセンチュウのアカマツに対する病原性	日本応用動物昆虫 学会大会講演要旨集	47,157
2003.3	G-359	原 直樹 二井 一禎	“細胞死”という観点からみたマツ枯れのメカニズム	日本林学会大会 学術講演集	114,118
2003.3	G-360	今西 純一 杉本 香葉子 森本 幸裕	可視近赤外域における分光反射微分係数の葉面積指数と渇水ストレスにたいする樹冠レベルの応答	日本林学会大会 学術講演集	114,539
2003.9	G-361	小山 里奈 寺井 雅一 山本 康裕 福島 慶太郎 徳地 直子	木本植物3種の硝酸態窒素同化の季節変動	日本生態学会 講演要旨集	50,198 (PA2-078)
2003	G-362	柴田 昌三	緑化植物としてのササ類の特性とその利用	芝草研究	32-別2,52-63
2003	G-363	Koyama,L. Tokuchi,N.	Effects of NO ₃ ⁻ availability on NO ₃ ⁻ use in seedlings of three woody shrub species	Tree Physiology	23(4),281-288

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003	G-364	今西 純一 杉本 香葉子 森本 幸裕	リモートセンシングによる植生水ストレス把握のための熱慣性特性値の実験的検証	日本緑化工学会誌	29(1),159-164
2004	G-365	Ken'ichiro Kosugi Masanori Katsuyama	Controlled-Suction Period Lysimeter for Measuring Vertical Water Flux and Convective Chemical Fluxes	Soil Sci.Soc.Am.J.	68(2),371-382
2004	G-366	Yoshiyuki Miyazawa	Photosynthesis,tree growth and lighth condition in forests	The International Symposium :First EAFES International Congress	
2004	G-367	Yoshiyuki Miyazawa Kihachiro Kikuzawa	Photosynthesis,tree growth and lighth condition in forests	The International Symposium :First EAFES International Congress	
2004	G-368	Eri Mizumachi Naoya Osawa Reiko Akiyama Naoko Tokuchi	The effects of herbivory and soil fertility on the growth patterns of <i>Quercus serrata</i> and <i>Q.crispula</i> saplings at the shoot and individual levels	Population Ecology	46-2,203-211
2004.3	G-369	水町 衣里 秋山 玲子 徳地 直子 大澤 直哉	コナラ稚樹の補償成長及び防御に対する昆虫類の食害と土壤養分の影響	日本林学会大会 学術講演集	115,499
2004.3	G-370	秋山 玲子 水町 衣里 徳地 直子 大澤 直哉	コナラ稚樹の当年枝バイオマスに対する食害と施肥の影響	日本林学会大会 学術講演集	115,500
2004.4	G-371	角 龍市郎 伊藤 幹二 伊藤 操子 矢吹 日出旗 佐藤 修一	マルチ資材としての廃棄植物資源の活用に関する研究 1.雑草制御効果の資材間比較	日本雑草学会誌	49(別号),90-91
2004.7	G-372	上田 実希 徳地 直子	針葉樹3種の硝酸同化の季節変動:硝酸還元酵素活性を指標として	日本生態学会大会 講演要旨集	51,120
2004.7	G-373	水町 衣里 秋山 玲子 徳地 直子 大澤 直哉	コナラ稚樹の当年枝バイオマスに対する食害と土壤養分の影響	日本生態学会大会 講演要旨集	51,214
2004.12	G-374	竹本 周平 神崎 菜摘 二井 一禎	マツノザイセンチュウ強弱両系統を母系統とする混合集団のクロマツへの接種試験	日本線虫学会誌	34-2,108-109
2005	G-375	稲森 啓太	ツマキチョウの産卵選択	日本動物行動学会 大会講演要旨集	24,67

発行年日	論文 番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2005	G-376	Yuko TAKEUCHI Natsumi KANZAKI Kazuyoshi FUTAI	The distribution of the pinewood nematode in pine wood	Society of Nematologists Forty-fourth Annual Meeting (要旨集)	72
2005	G-377	Yuko TAKEUCHI Natsumi KANZAKI Kazuyoshi FUTAI	A nested PCR-based method for detecting the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> , from pine wood	Nematology	Volume7, Number5 775-782
2005	G-378	Eri Mizumachi Reiko Akiyama Naoko Tokuchi Naoya Osawa	Induced defense of <i>Quercus serrata</i> saplings growing on different nutrient conditions in response to herbivore damage	The 2nd International Symposium of Entomological Science COE (要旨集)	47
2005	G-379	H.Furuichi S.Yano A.Takafuji M.Osakabe	Prey preference of the predatory mite <i>Neoseiulus womersleyi</i> Schicha is determined by spider mite webs	Journal of Applied Entomology	129-6,336-339
2005.3	G-380	尾崎 健一郎 柴田 昌三	拡大した竹林における埋土種子と散布種子の構成	日本森林学会 講演要旨集	116,PA095
2005.3	G-381	呉 初平 岡田 泰明 清水 良訓 安藤 信	地表処理の違いがアカマツ当年生苗の発芽・定着・成長に及ぼす影響	日本森林学会 講演要旨集	116,PA102
2005.3	G-382	竹内 祐子 神崎 菜摘 二井 一禎	マツ材線虫病系における宿主の抵抗性誘導	日本森林学会 講演要旨集	116,1D12
2005.3	G-383	原 直樹 二井 一禎	マツノザイセンチュウを接種した宿主樹木の解剖学的観察－抵抗性の異なる樹種間における組織変化の比較－	日本森林学会 講演要旨集	116,1D18
2005.3	G-384	宮沢 良行	落葉性林冠下の常緑広葉樹稚樹の冬の光合成	日本生態学会大会 講演要旨集	52,40
2005.3	G-385	Yoshiyuki Miyazawa Kihachiro Kikuzawa	Winter photosynthesis by saplings of evergreen broad-leaved trees in a deciduousH-719と同じ	New Phytologist	165,857-866
2006	G-386	Reiko Akiyama Naoya Osawa Eri Mizumachi Naoko Tokuchi	The effects of insect damage and soil fertility on the quality and quantity of current year shoot in <i>Quercus serrata</i> and <i>Q.crispula</i> saplings	The Second Scientific Congress of East Asian Federation of Ecological Societies	

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2006	G-387	Mizumachi,E. Mori,A. Osawa,A. Akiyama,R. Tokuchi,N	Shoot development and extension of <i>Quercus serrata</i> sapling in response to insect damage and nutrient condition	Annals of Botany	98,219-226
2006	G-388	Manuel Mota Shuhei Takemoto Yuuko Takeuchi Naoki Hara Kazuyoshi Futai	Comparative studies between Portuguese and Japanese isolates of the pinewood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	Journal of Nematology	38-4,429-433
2006	G-389	Kohei TAKEYAMA Naoki MORI Mh.OSAKABE	Effect of cytochrome P450 inhibitor,piperonyl butoxide,on survival of <i>Panonychus citri</i> (McGregor)(Acari:Tetranychidae) on citrus leaves	Applied Entomology and Zoology	41-3,487-491
2006	G-390	Manuel Mota Shuhei Takemoto Koichi Hasegawa Yuuko Takeuchi Naoki Hara Kazuyoshi Futai	Comparative biological studies between Portuguese and Japanese isolates of the pinewood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	The program abstracts of an international symposium, Pine wilt disease: a worldwide threat to forest ecosystems	18-19
2006	G-391	Shuhei Takemoto Kazuyoshi Futai	Rapidity of disease development seems to result in high mortality -insight from an inoculation test using hybridized populations between a virulent and an avirulent isolates of <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> -	The program abstracts of an international symposium, Pine wilt disease: a worldwide threat to forest ecosystems	43-44
2006	G-392	Shuhei Takemoto Kazuyoshi Futai	Avirulent strain of the pinewood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> in Japan and evolution of its virulence	Programme and abstracts of XXVIII Symposium of the European Society of Nematologists	41
2006	G-393	Manuel Mota Shuhei Takemoto Yuuko Takeuchi Naoki Hara Kazuyoshi Futai	Comparative studies between Portuguese and Japanese isolates of the pinewood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	Programme and abstracts of XXVIII Symposium of the European Society of Nematologists	108-109
2006	G-394	伊藤 幹二 伊藤 操子	樹木による樹種固有の土壌形成作用：適切な土壌管理に生かせるか？	樹木医学会	10,
2006	G-395	栗野 達也 山田 祐記子 藤田 稔	樹木細胞の高圧(加圧)凍結置換固定法	顕微鏡	41-3,212-214

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2006	G-396	稲森 啓太	ツマキチョウの配偶者選択：翅色彩の操作実験から	日本動物行動学会 大会講演要旨集	25,33
2006	G-397	稲森 啓太	ツマキチョウ <i>Anthocharis scolymus</i> の産卵選択	日本鱗翅学会	53,8
2006.3	G-398	大西 真吏 原 直樹 中井 英 二井 一禎	マツノザイセンチュウに感染したクロマツにおける異常代謝産物の動態	日本森林学会 講演要旨集	117,A18
2006.4	G-399	巽 大輔 財満 信宏 松本 孝芳 杉山 英彦 高橋 治雄	ケナフのハイドロピックパルプ化と酵素漂白	材料	55-4,363-366
2007	G-400	Shuhei Takemoto	Virulence evolution of the pinewood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	Program and abstracts of International Symposium on Pine Wilt Disease in Asia	10-11
2007	G-401	Kanji Ito Misako Ito	Variation in Allelopathic Influence Among Wide Range of Tree Species	Allelopathy:New Concept And Methodology	286-295
2007	G-402	水町 衣里 小林 知里 大澤 直哉	寄主植物の生育環境が、ヒメクロオトシブミの揺籃作成に与える影響	日本生態学会大会 講演要旨	54,P1-009

H－上賀茂試験地

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
1998.1	H-586	上賀茂試験地マツ属研究グループ	<i>P.engelmannii</i> および <i>P.rudis</i> の若い小林分の成長と現存量	演習林試験研究年報	1996,9-20
1998.1	H-587	光枝 和夫 山内 隆之 紺野 絡 平井 岳志 藤本 博次 田中 弘之 金子 隆之	上賀茂試験地自生植物目録(Ⅱ)－草本－	演習林試験研究年報	1996,21-39
1998.6	H-588	森本 淳子 柴田 昌三 長谷川 秀三 新井 雅夫	コバノミツバツツジとモチツツジの開花・結実(結果)・発芽の特性	日本緑化工学会研究発表会研究発表要旨集	29,38-41
1999.3	H-589	柴田 昌三	京都大学大学院農学研究科附属演習林上賀茂試験地におけるモウソウチクの開花－日本で2回目に確認された周期67年の開花の事例－	Bamboo Journal	16,1-11
1999.4	H-590	柴田 昌三 田中 弘之 秋田 豊	モウソウチク(<i>Phyllostachys pubescens</i>)種子の発芽率に関する研究	日本林学会大会学術講演集	110(1),268-269
1999.4	H-591	寄元 道德	森林下層における林冠種個体群の樹冠の維持機構 ……D564,E105,F160と同じ	日本林学会大会学術講演集	110(2),857
1999.6	H-592	森本 淳子 柴田 昌三 長谷川 秀三 井上 富実香	恒温器・ガラス室・二次林における野生ツツジ類の温度に対する発芽反応	日本緑化工学会研究発表会研究発表要旨集	30,314-317
1999.12	H-593	藤田 夕希 渡辺 弘之	陸生等脚類の分布と環境－京都市域を中心に－	森林研究	71,1-7
1999.12	H-594	二井 一禎	アカマツ林における“マツ枯れ”被害の進展様式	森林研究	71,9-18
2000.3	H-595	柴田 昌三	播種後1年半の間のモウソウチク(<i>Phyllostachys pubescens</i>)実生の成長について	日本林学会大会学術講演集	111,155
2000.3	H-596	二井 一禎 神崎 菜摘 浅井 英一郎	年輪解析を通して見た“マツ枯れ”	日本林学会大会学術講演集	111,275
2000.3	H-597	小杉 賢一朗 大山 哲寛	緑化のための土壌改良が土壌の物理性にもたらす効果の検討	日本林学会大会学術講演集	111,636
2000.3	H-598	柳本 順 柴田 昌三 秋田 豊 田中 弘之	産地の異なるナラ類のフェノロジー	演習林試験研究年報	1998,59-66
2000.5	H-599	森本 淳子 柴田 昌三 長谷川 秀三 井上 富実香	二次林へ導入した野生ツツジ類の初期成長－直播き、ポット苗植栽、自生苗の移植の可能性－	日本緑化工学会誌	25(4),333-338

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2000.5	H-600	Tetsuhiko Yoshimura Kenta Kano	Navigation and field data collection in the forest using a GPS-mounted computer	Forestry Information Systems 2000	133-138
2000.6	H-601	Tetsuhiko Yoshimura	Environmental education supported by a GPS - mounted mobile computer	Integration of fundamental science with forestry engineering education	93-97
2000.9	H-602	森 章 樋口 良彦 武田 博清	森林内におけるDGPSの測位精度と有用性 ー樹幹と樹冠による測位精度への影響ー	日本林学会関西支部 森林応用研究	9(2),13-17
2000.10	H-603	長谷川 尚史 吉村 哲彦 内山 雅之 藤田 義人	樹冠下における二周波型受信機を用いたGPS測量 に関する検討	森林利用学会研究 発表要旨集	7,51
2000.11	H-604	森 章 武田 博清	S/A解除による森林DGPSの測位精度への影響	日本林学会誌	82(4),393-396
2000.12	H-605	Ide,Jun-ya	Seasonal change in flight behaviour of the satyrine butterfly <i>Lethe diana</i> (Lepidoptera:Nymphalidae)	Entomological Science	3(4),591-596
2000.12	H-606	Ide,Jun-ya	Seasonal change in factors affecting spatial microdistribution in a population of the satyrine butterfly <i>Lethe diana</i>	Transactions of the Lepidopterological Society of Japan	52(1),13-24
2001.2	H-607	柳本 順 柴田 泰征 平井 岳志 佐々木 理也子	マツ属見本林の調査	演習林試験研究年報	1999,39-42
2001.2	H-608	柴田 泰征 柳本 順 平井 岳志 佐々木 理也子 柴田 昌三	ヒノキ天然林における測定結果からみた各樹高測 定機器の精度・正確度および作業能率について ー樹高測定機器の有用性の検討ー	演習林試験研究年報	1999,49-56
2001.2	H-609	柳本 順 柴田 泰征 平井 岳志 佐々木 理也子 中川 智之	樹高測定器の検討	演習林試験研究年報	1999,57-60
2001.3	H-610	広瀬 大 奥津 徳也 津田 格 二井 一禎	ヒメコマツ林分における菌根菌相について	日本林学会大会 学術講演集	112,37
2001.3	H-611	長谷川 尚史 吉村 哲彦 中川 恒祐	森林におけるGPS利用の課題と展望	日本林学会大会 学術講演集	112,417-418

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2001.3	H-612	柴田 昌三	竹のある植物園めぐり 京都大学大学院農学研究 科附属演習林上賀茂試験地	竹	75,85-88
2001.3	H-613	坂本 正弘 井上 由美 東 順一	タケ葉緑体DNAの転移領域に存在する偽遺伝子	Bamboo Journal	18,15-22
2001.5	H-614	柴田 昌三 大澤 直哉 中西 麻美	都市近郊林の植生管理が小流域の環境および生態 系に及ぼす影響	平成12年度河川環境 管理財団河川整備 基金助成事業報告書	1-210
2001.8	H-615	境 慎二郎 柴田 昌三	のり面緑化における鳥類の種子散布に関する予備 的研究－人工とまり木と擬似餌による鳥類の誘引 効果について－	日本緑化工学会誌	27(1),351-354
2001.11	H-616	柴田 昌三	都市近郊林の植生管理が小流域の環境および生態 系に及ぼす影響	河川整備基金助成 事業成果発表会 ～良好な河川環境を めざして～概要集	4-5
2001.12	H-617	山崎 一 林 英夫 野瀬 正	木製構造物で補強された斜面の模型実験に対する 有限要素解析の適用性について	森林研究	73,35-47
2001.12	H-618	Koji Kawamura Hiroshi Takeda	Population structure, light environment and crown architecture of two <i>Vaccinium</i> species	Journal of Plant Reseach	114,62
2002	H-619	杉本 香葉子 三宅 忠夫 森本 幸裕	スギ・ヒノキ樹皮を原材料とした土壌改良資材の 性能について	日本緑化工学会誌	28(1),259-262
2002	H-620	Young Ock Ahn	Molecular Cloning and characterization of furcatin hydrolase, a disaccharide specific glycosidase in <i>Viburnum furcatum</i> Blume.	京都大学化学研究所 研究発表会講演要旨	102,59
2002.1	H-621	Aya Satoh	Within-plant Distribution of the Eggs and Larvae of Two Congeneric Chrysomelid Beetles on the Same Host Plant	Entomological Science	5(2),171-177
2002.2	H-622	柳本 順 柴田 泰征 平井 岳志 橋田 理也子 中川 智之 柴田 昌三	上賀茂試験地における天然生ヒノキの立木幹材積 表の作成とその成長過程	演習林試験研究年報	2000,9-17
2002.2	H-623	境 慎二郎 柴田 昌三 大澤 直哉 中西 麻美 寺井 厚海	伐採等の人為攪乱による鳥類の脱糞量の変化と種 子供給の関係－伐採前後の比較－	演習林試験研究年報	2000,18-22
2002.2	H-624	中川 智之 柴田 泰征	上賀茂試験地における降水のpHとEC	演習林試験研究年報	2000,23-25

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2002.2	H-625	橋田 理也子	上賀茂試験地における種子交換 ー最近の受注傾向ー	演習林試験研究年報	2000,26-35
2002.3	H-626	長谷川 尚史 中川 恒祐 玉谷 宏夫 高柳 敦	GPSを用いた野生動物の生息地評価と森林配置	日本林学会大会 学術講演集	113,233
2002.3	H-627	福田 淳子 高柳 敦	異なる生育特性をもつ低木の大型植食動物による 被食への反応 ……D614と同じ	日本林学会大会 学術講演集	113,243
2002.3	H-628	藤巻 玲路 武田 博清	ヒノキ細根の分解と土壌微生物・土壌動物との関 わり	日本林学会大会 学術講演集	113,338
2002.3	H-629	長谷川 直人 井上 慶彦 守屋 和幸 阿部 光敏 立木 靖之 吉村 哲彦 木庭 啓介 荒井 修亮 酒井 徹朗	携帯情報端末を用いた学習支援システムについて (I)システム構築とその評価	日本林学会大会 学術講演集	113,454
2002.3	H-630	井上 慶彦 長谷川 直人 木庭 啓介 阿部 光敏 吉村 哲彦 守屋 和幸 荒井 修亮 酒井 徹朗	携帯情報端末を用いた環境学習支援システムにつ いて(II)ー学習内容とその評価ー	日本林学会大会 学術講演集	113,455
2002.3	H-631	大崎 智弘 酒井 徹朗 立木 靖之	レーザ測距器を用いた森林計測について	日本林学会大会 学術講演集	113,741
2002.3	H-632	立木 靖之 吉村 哲彦 酒井 徹朗 中村 太士	携帯情報端末を用いた森林資源モニタリング調査 支援ツールの開発	日本林学会大会 学術講演集	113,742-743
2002.3	H-633	境 慎二郎	鳥による種子散布の緑化への応用	種子散布研究会 公開シンポジウム 発表要旨集	4
2002.4	H-634	井出 純哉	クロヒカゲ成虫の分布と分散パターンの季節変化	昆虫と自然	37(5),32-35
2002.5	H-635	菱 拓雄 武田 博清	土壌小型節足動物による急激な細根分解	日本土壌動物 学会大会	
2002.6	H-636	牧野 亜友美 森本 淳子 柴田 昌三 大澤 直哉 中西 麻美	京都市近郊の里山ヒノキ二次林の小面積除間伐直 後の樹林の動態	国際景観生態学会 日本支部会京都大会 要旨集	ポスター2

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002.6	H-637	Ide,J.-Y.	Seasonal changes in the territorial behaviour of the satyrine butterfly <i>Lethe diana</i> are mediated by temperature	Journal of Ethology	20(1),71-78
2002.8	H-638	牧野 亜友美 森本 淳子 柴田 昌三 大澤 直哉 中西 麻美	都市近郊二次林における小面積伐採直後の木本植生の多様性の変化	日本緑化工学会誌	28(1),286-289
2002.8	H-639	Matsuura,K. Fujimoto,M. Goka,K. Nishida,T.	Cooperative colony foundation by termite female pairs:Altruism for survivorship in incipient colonies	Animal Behaviour	64(2),167-173
2002.9	H-640	Matsuura,K.	A test of haplodiploid analogy hypothesis in the termite <i>Reticulitermes speratus</i> (Isoptera:Rhinotermitidae)	Annals of the Entomological Society of America	95(5),646-649
2002.9	H-641	Matsuura,K. Nishida,T.	Mechanism,induction factors,and adaptive significance of dealation in the subterranean termite <i>Reticulitermes speratus</i> (Isoptera:Rhinotermitidae)	Insectes Sociaux	49(3),241-244
2002.9	H-642	十河 暁子 戸部 博	ハンノキ属における受粉・受精間の花粉管伸長と雌しべの発生学的研究	日本植物学会大会 研究発表記録	66,104
2002.9	H-643	Gretel Geadalopez Koichi Kamiya Ko Harada	Phylogenetic relationships of <i>diploxyllone</i> pines (<i>subgenus Pinus</i>)based on plastid sequence data	International Journal of Plant Science	163(5),737-747
2002.10	H-644	Koji Kawamura Hiroshi Takeda	Light environment and crown architecture of two temperate <i>Vaccinium</i> species: inherent growth rules versus degree of plasticity in light response	Canadian Journal of Botany	80(10), 1063-1077
2002.11	H-645	Shibata,S.	Flowering of <i>Phyllostachys pubescens</i> Mazel ex Houzeau Lehaie in the sixty-seventh year,and germination of caryopses produced at Kamigamo, Kyoto University Forests, Japan	In Bamboo for Sustainable Development (Proceedings of 5th International Bamboo Congress)	245-267
2002.12	H-646	Kawamura,K. Hasegawa,S. Shirota,T. Takeda,H.	Aboveground architecture and geometry of <i>Vaccinium hirtum</i> (Ericaceae)in a low-light understorey. I .Quantitative description of the process of architectural development	Journal of Plant Research	115,62
2002.12	H-647	杉浦 真治 深澤 遊 山崎 一夫	変形菌子実体から羽化したキノコバエ <i>Platurocypta punctum</i> (Stannius).	Japanese Journal of Entomology	5(4),143-144

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2002.12	H-648	二井 一禎 前原 紀敏 津田 格 神崎 菜摘	両面スクリーントラップを用いた“マツ枯れ”林 の甲虫類調査	森林研究	74,1-12
2002.12	H-649	田中 栄爾 田中 千尋 津田 盛也	タケ類てんぐ巢病菌の伝播および種内変異 ……D639と同じ	森林研究	74,13-20
2002.12	H-650	森下 和路 安藤 信	京都市市街地北部森林のマツ枯れに伴う林相変化	森林研究	74,35-45
2002.12	H-651	徳地 直子 藤巻 玲路 寺井 雅一 城下 幸彦 黒木 宏二	温帯針葉樹林の土壌中の窒素動態 上賀茂試験地ヒノキ林における事例	森林研究	74,47-52
2002.12	H-652	中西 麻美 平田 啓一 中川 智之 柴田 泰征 大澤 直哉 柴田 昌三	上賀茂試験地における湿性降下物と林内雨のイオン 濃度および流入量と窒素負荷量	森林研究	74,87-97
2002.12	H-653	境 慎二郎	のり面緑化における鳥類の誘引手法 －人工とまり木と疑似果実植物の製作とその科学的 根拠－	演習林試験研究年報	2001,14-18
2003	H-654	牧野 亜友美 森本 淳子 柴田 昌三 大澤 直哉 中西 麻美	里山構成樹種の萌芽特性	日本緑化工学会大会 研究交流発表会 要旨集	34,21
2003	H-655	Mizuki Inoue Kiyoshi Ishida Kihachiro Kikuzawa	Does sexual reproduction affect vegetative reproduction? Evidence from a dioecious	Abstracts of international Symposium “Diversity of reproductive Systems in Plants”	28
2003	H-656	Tetsuhiko Yoshimura Naoto Hasegawa	Development of a highly accurate navigation system for forestry vehicles and workers	Austro 2003:High Tech Forest Operations for Mountainous Terrain	CD-ROM
2003	H-657	Tetsuhiko Yoshimura Mitsutoshi Abe Tetsuro Sakai	Field education in forest areas using GPS and PDA	Proceedings of the 2nd International Scientific Conference FORTECHENVI Forest and Wood- Processing Technology and the Environment II	503-512

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003	H-658	Young Ock Ahn Hiromichi Saino Masaharu Mizutani Kanzo Sakata	Functional expression and characterization of furcatin hydrolase, a novel diglycosidase, from <i>Viburnum furcatum</i> Blume	日本農芸化学会大会 講演要旨集	98
2003	H-659	Christopher J. Williams Ben A. LePage David R. Vann Takeshi Tange Hiroyuki Ikeda Makoto Ando Tomoko Kusakabe Hayato Tsuzuki Tatsuo Sweda	Structure, allometry, and biomass of plantation <i>Metasequoia glyptostroboides</i> in JapanD668と同じ	Forest Ecology and Management	180,287-301
2003.1	H-660	Ide, J.-Y.	Age patterns in leaves used by larvae of the satyrine butterfly <i>Lethe diana</i>	Transactions of the Lepidopterological Society of Japan	54(1), 40-46
2003.1	H-661	岡田 昌也 山田 暁通 吉田 瑞紀 垂水 浩幸 守屋 和幸	オンライン協調型環境学習のためのサイバープラットフォームDigitalEE II	情報処理学会 研究報告	46, 77-82
2003.2	H-662	Matsuura, K.	Symbionts affecting termite behavior	Insect Symbiosis (eds. Miller Thomas A. and Kostas Bourtzis)	131-143
2003.2	H-663	Junichi Kikuchi Kazuyoshi Futai	Spatial distribution of sporocarps and the biomass of ectomycorrhizas of <i>Suillus pictus</i> in a Korean pine (<i>Pinus koraiensis</i>) stand	Journal of Forest Research	8(1), 17-25
2003.3	H-664	柴田 昌三	都市近郊二次林における伐採等の人為攪乱による生物相及び森林環境への影響評価	科学研究費補助金 基盤研究(C)(2) (課題番号11660149) 研究成果報告書	1-188
2003.3	H-665	平田 啓一 中西 麻美 境 慎二朗	ヒノキが優占する二次林における人工ギャップ創出後の表層物質, 堆積有機物, リターフォールの変化	平成11-14年度科研 基盤C「都市近郊二 次林における伐採等 の人為攪乱による生 物相及び森林環境へ の影響評価」研究成 果報告書	7-24
2003.3	H-666	中西 麻美 平田 啓一	ヒノキが優占する二次林における人工ギャップ創出後の林内雨の変化	平成11-14年度科研 基盤C「都市近郊二 次林における伐採等 の人為攪乱による生 物相及び森林環境へ の影響評価」研究成 果報告書	25-32

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003.3	H-667	平田 啓一 中西 麻美	ヒノキが優占する二次林における人工ギャップ創出が土壌養分に及ぼす影響	平成11・14年度科研基盤C「都市近郊二次林における伐採等の人為攪乱による生物相及び森林環境への影響評価」研究成果報告書	33-42
2003.3	H-668	中西 麻美	ヒノキが優占する二次林における人工ギャップ創出後の地温の変化	平成11・14年度科研基盤C「都市近郊二次林における伐採等の人為攪乱による生物相及び森林環境への影響評価」研究成果報告書	43-52
2003.3	H-669	寺井 厚海 柴田 昌三 中西 麻美 大澤 直哉	上賀茂試験地内二次林の小面積伐採の前後における実生更新の動態と変化	平成11・14年度科研基盤C「都市近郊二次林における伐採等の人為攪乱による生物相及び森林環境への影響評価」研究成果報告書	65-80
2003.3	H-670	中村 彰宏 小林 望美	京都市上賀茂試験地におけるアオモジ(<i>Litsea cubeba</i> (Lour.)Pers.)の分布	平成11・14年度科研費基盤(C)(2)(課題番号: 11660149)研究成果報告書	133-142
2003.3	H-671	Naoya OSAWA Atsumi TERAJ Keiichi HIRATA Ayumi MAKINO Asami NAKANISHI Shinjiro SAKAI Shozo SHIBATA	Logging impact on the seasonal variations and community structure of carabid beetles	平成11・14年度科研基盤C「都市近郊二次林における伐採等の人為攪乱による生物相及び森林環境への影響評価」研究成果報告書	143-164
2003.3	H-672	Hasegawa,H. Nakagawa,K. Otora,S. Yoshimura,T.	Estimating success probability and horizontal accuracy of GPS positioning under tree canopies	Proceedings of the international seminar on new roles of plantation forestry requiring appropriate tending and harvesting operations	160-169
2003.3	H-673	岡田 昌也 山田 暁通 垂水 浩幸 吉田 瑞紀 守屋 和幸	三次元的空間メタファを介し相互接続された現実世界と仮想世界における協調型環境学習	情報処理学会全国大会講演論文集	65(4),13-14

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003.3	H-674	阿部 光敏 長谷川 直人 大崎 智弘 安川 直樹 木庭 啓介 吉村 哲彦 守屋 和幸 酒井 徹朗	PDAとGPSを用いた環境学習支援システムの開発と評価	情報処理学会全国 大会講演論文集	65(4),257-258
2003.3	H-675	吉村 哲彦 阿部 光敏 長谷川 直人 大崎 智弘 安川 直樹 小泉 智史 木庭 啓介 守屋 和幸 酒井 徹朗	環境教育のための仮想空間ウォークスルーシステムの評価実験	情報処理学会全国 大会講演論文集	65(4),259-260
2003.3	H-676	梶丸 岳 瀬戸口 浩彰	屋久島におけるサツキからオタクミツツジへの溪流環境への適応	日本植物分類学会 大会研究発表要旨集	2,29
2003.3	H-677	杉浦 真治	ツツジ属植物上の植食者ー捕食寄生者群集	日本林学会大会 学術講演集	114,95
2003.3	H-678	広瀬 大 神崎 菜摘 二井 一禎	ヒメコマツ林分における外生菌根菌ベニハナイグチの分布様式	日本林学会大会 学術講演集	114,96
2003.3	H-679	菱 拓雄 廣部 宗 館野 隆之輔 武田 博清	溶存炭素中炭水化物濃度の時空間的な変化 ……D646と同じ	日本林学会大会 学術講演集	114,147
2003.3	H-680	長谷川 直人 阿部 光敏 吉村 哲彦 酒井 徹朗 守屋 和幸	森林利用者の位置情報の取得と利用ーフィルタリングおよびDGPSによる測位精度の向上ー	日本林学会大会 学術講演集	114,159
2003.3	H-681	大崎 智弘 長谷川 直人 吉村 哲彦 木庭 啓介 阿部 光敏 小泉 智史 守屋 和幸 酒井 徹朗	環境教育支援システムにおける教育効果の評価	日本林学会大会 学術講演集	114,230
2003.3	H-682	吉川 正純	下層植生と歩行負担の関係 ……D648と同じ	日本林学会大会 学術講演集	114,291
2003.3	H-683	牧野 亜友美 柴田 昌三 大澤 直哉 中西 麻美	都市近郊二次林における小面積伐採が木本植物の多様性に与える影響	日本林学会大会 学術講演集	114,420

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2003.3	H-684	中西 麻美 安川 直樹 酒井 徹朗 柴田 昌三	自然観察会の参加者の森林に対するイメージの変容(I)	日本林学会大会 学術講演集	114,433
2003.3	H-685	長谷川 尚史 中川 恒祐 米津 克彦	森林におけるGPS測位状況の予測	日本林学会大会 学術講演集	114,447
2003.3	H-686	中村 彰宏 小林 望美 村上 健太郎 橋本 啓史 牧野 亜友美 柴田 昌三 森本 幸裕	近畿3府県におけるアオモジの分布とデジタルマイクログローブによる樹齢推定	日本林学会大会 学術講演集	114,502
2003.3	H-687	長 美智子 武田 博清	ブナ科常緑広葉樹2種の稚樹段階における成長様式	日本生態学会 講演要旨集	50,123 (PA1-058)
2003.3	H-688	河村 耕史 武田 博清	ツツジ科低木種ウスノキの地上部アーキテクチャの発達様式	日本生態学会 講演要旨集	50,192 (PA2-053)
2003.3	H-689	藤巻 玲路 武田 博清	ヒノキ細根系の分岐様式 ー根長:根重比との関連についてー	日本生態学会 講演要旨集	50,192 (PA2-056)
2003.3	H-690	菱 拓雄 武田 博清	ヒノキ細根の形態、解剖学的特徴と機能的側面～ 見た目による根の評価	日本生態学会 講演要旨集	50,193 (PA2-057)
2003.3	H-691	杉浦 真治	モチツツジの花における植食者が結果率に及ぼす影響	日本生態学会 講演要旨集	50,200 (PA2-088)
2003.3	H-692	橋本 啓史 小林 望美 村上 健太郎 中村 彰宏 森本 幸裕	近畿地方における逸出種アオモジの種子散布者は誰か?	日本生態学会 講演要旨集	50,271 (PA3-091)
2003.8	H-693	森本 淳子 柴田 昌三 長谷川 秀三	野生ツツジ2種の種子発芽と実生の生育立地要求性 ー直播きによる野生ツツジ群落復元実験ー	日本緑化工学会誌	29-1,135-140
2003.8	H-694	山崎 一 林 英夫	木製構造物による法面補強効果とそのメカニズム に関する模型実験 ……D671と同じ	森林利用学会誌	18-2,85-94
2003.11	H-695	森本 淳子 柴田 昌三 長谷川 秀三	野生ツツジ2種の地域性種苗の生産技術	日本緑化工学会誌	29-2,360-366
2004	H-696	青木 達司 柴田 昌三	ササ類における地上部形態の量的解析	Bamboo Journal	21,24-34

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2004	H-697	Koji Kawamura Hiroshi Takeda	Rules of crown development in the clonal shrub <i>Vaccinium hirtum</i> in a low-light understory: a quantitative analysis of architecture	Canadian Journal of Botany	82-2,329-339
2004	H-698	Reiji Fujimaki Terence P.Mc Gonigle Hiroshi Takeda	Soil micro-habitat effects on fine roots of <i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl.:A field experiment using root ingrowth cores	Plant and Soil	266,325-332
2004	H-699	境 慎二郎	採取時期の異なるガマズミ果実の特性比較	日本緑化工学会大会 研究交流発表会 要旨集	35,3
2004.3	H-700	菱 拓雄 武田 博清	土壌に応じた細根系内の個根配置の違い	日本林学会大会 学術講演集	115,71
2004.3	H-701	大澤 直哉 寺井 厚海 平田 啓一 中西 麻美 牧野 亜友美 境 慎二郎 柴田 昌三	人為的な小規模伐採のゴミムシ群集への影響	日本林学会大会 学術講演集	115,92
2004.3	H-702	東原 貴志 吉本 和夫	高等学校における「樹木がわかる林学実習」実施報告	日本林学会大会 学術講演集	115,391
2004.3	H-703	藤巻 玲路 武田 博清	土壌の窒素無機化特性にたいするヒノキ落葉および細根分解の影響	日本林学会大会 学術講演集	115,532
2004.3	H-704	吉川 正純	ササ下層植生による歩行抵抗値の定量的測定	日本林学会大会 学術講演集	115,636
2004.3	H-705	長谷川 尚史 浦上 勝 米津 克彦	落葉広葉樹林におけるGPS測位精度の季節変化	日本林学会大会 学術講演集	115,637
2004.3	H-706	米津 克彦 長谷川 尚史	山地林における地表面抽出に適した航空機LiDARデータのフィルタリング手法	日本林学会大会 学術講演集	115,644
2004.3	H-707	河村 耕史 武田 博清	森林林床の光環境を多点で測定する方法ー日射フィルムと全天写真ー	日本林学会大会 学術講演集	115,684
2004.5	H-708	Ahn,Y-O. Mizutani,M. Saino,H. Sakata,K.	Furcatin Hydrolase from <i>Viburnum furcatum</i> Blume is a Novel Disaccharide-specific Acuminosidase in Glycosyl Hydrolase Family 1	J.Biol.Chem.	279(22), 23405-23414
2004.7	H-709	中村 彰宏	移入種アオモジの分布域における種子散布	日本生態学会大会 講演要旨集	51,212
2004.9	H-710	河村 耕史 武田 博清	スノキ属低木における分枝の規則性と光環境に対する可塑性	森林応用研究	13-2,103-109

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2004.10	H-711	Yoshiyuki Miyazawa Kye Hong	Photosynthesis, tree growth and light condition in forests	Proceedings of the 1st Congress of East Asian Federation of Ecological Society	25
2004.10	H-712	Yoshiyuki Miyazawa Kihachiro Kikuzawa	Winter photosynthesis by saplings of six evergreen broad-leaved trees in a deciduous temperate forest	Proceeding of 1st Congress of East Asian Federation of Ecological Society	161
2004.11	H-713	山田 利博 神崎 菜摘 高橋 由紀子	数種の五葉松類におけるこぶ・がん腫症状の発生	樹木医学会大会 講演要旨集	9,70
2005	H-714	Yoshiyuki Miyazawa Kihachiro Kikuzawa	Physiological basis of seasonal trend in leaf photosynthesis of five evergreen broadleaved species in a temperate deciduous forest	Tree Physiology	
2005	H-715	Yoshiyuki Miyazawa Kyoichi Otsuki Kihachiro Kikuzawa	Photosynthesis and physiological traits of leaves of evergreen broadleaved saplings during winter under different light environments in a temperate forest	Proceedings of International Association of Ecology, 9th	
2005.3	H-716	二井 一禎	マツノザイセンチュウ感染機構に関する微生物生 態学的研究	日本森林学会 講演要旨集	116,
2005.3	H-717	宇都宮 綾 松本 晋也 矢崎 一史 黒田 宏之	針葉樹樹幹はただの物理的な通水パイプではない	日本森林学会 講演要旨集	116, 4Ap26
2005.3	H-718	阿部 佑平 柴田 昌三 中西 麻美	都市近郊二次林における埋土種子及び小面積伐採 後の実生の動態との比較	日本森林学会 講演要旨集	116, PA097
2005.3	H-719	Yoshiyuki Miyazawa Kihachiro Kikuzawa	Winter photosynthesis by saplings of evergreen broad-leaved trees in a deciduousG382と同じ	New Phytologist	165, 857-866
2005.3	H-720	宮沢 良行 菊澤 喜八郎	落葉性林冠下の常緑広葉樹稚樹の冬の光合成	日本生態学会大会 講演要旨集	52, 40
2005.3	H-721	中西 麻美 稲垣 善之 柴田 昌三 平田 啓一 境 慎二郎 大澤 直哉	小面積の伐採がヒノキ落葉の季節性と窒素濃度に 及ぼす影響	日本生態学会大会 講演要旨集	52, 267

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2005.4	H-722	Michiko Cho Koji Kawamura Hiroshi Takeda	Sapling architecture and growth in the co-occurring species <i>Castanopsis cuspidata</i> and <i>Quercus glauca</i> in a secondary forest in western Japan	Journal of Forest Research	10(2),143-150
2005.6	H-723	Takuo Hishi Hiroshi Takeda	Life cycles of individual roots in fine root system of <i>Chamaecyparis obtusa</i> Sieb. et Zucc.	Journal of Forest Research	10(3),181-187
2005.6	H-724	Koji Kawamura Michiko Cho Hiroshi Takeda	The applicability of a color acetate film for estimating photosynthetic photon flux density in a forest understory	Journal of Forest Research	10(3),247-249
2005.6	H-725	Tetsuhiko Yoshimura Yasuyuki Tachiki Hisashi Hasegawa	Design and evaluation of a GPS-based navigation system for forestry workers	International Scientific Conference "Ecological, Ergonomic and Economical Optimization of Forest Utilization in Sustainable Forest Management"	83-88
2005.7	H-726	Inoue Mizuki Kiyoshi Ishida Kihachiro Kikuzawa	Sexual and vegetative reproduction in the aboveground part of a dioecious clonal plant, <i>Dioscorea japonica</i> (Dioscoreaceae)	Ecological research	20,387-393
2005.8	H-727	阿部 佑平 柴田 昌三 中西 麻美 大澤 直哉	ヒノキ林化した都市近郊二次林における木本種の埋土種子と散布種子	日本緑化工学会誌	31(1),3-8
2005.8	H-728	Takuo Hishi Hiroshi Takeda	Dynamics of heterorhizic root systems : protoxylem groups within the fine-root system of <i>Chamaecyparis obtusa</i>	New Phytologist	167,509-521
2005.11	H-729	Tetsuhiko Yoshimura Asami Nakanishi	Accuracy enhancement of GPS positioning by changing antenna height	The 26th Asian Conference on Remote Sensing	CD-ROM
2005.11	H-730	高橋 由香	IKONOSデータとLiDARデータを用いた林相区分	システム農学会 秋季シンポジウム・ 一般研究者発表会 要旨集	21(別号2), 64-65
2005.11	H-731	Inoue Mizuki Naoya Osawa Tadashi Tsutsumi	Thrips(Thysanoptera:Thripidae) on the flowers of a dioecious plant, <i>Dioscorea japonica</i> (Dioscoreaceae)	Canadian entomologist	137,712-715

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2005.12	H-732	ALATA ANTONIO SUZUKI	Reproductive investment in male and female <i>Eurya japonica</i> (Theaceae) at tree and branch levels	American Journal of botany	92(12), 2003-2009
2005.12	H-733	リナ スリワティ 二井 一禎	マツ材線虫病により枯死したマツ樹における線虫相の季節変化	日本線虫学会誌	35-2,105
2005.12	H-734	Osawa Naoya Terai Atsumi Hirata Keiichi Nakanishi Asami Makino Ayumi Sakai Shinjiro Shibata Shozo	Logging impacts on forest carabid assemblages in Japan	Canadian Journal of Forest Research	35,2698-2708
2006.1	H-735	岡田 昌也 鳥山 朋二 角 康之 間瀬 健二 小暮 潔 萩田 紀博	実世界学習活動における気付きの抽出・可視化	電子情報通信学会 技術研究報告	105-534, 77-82
2006.1	H-736	Tetsuhiko Yoshimura	Improvement of GPS positional accuracy in canopy conditions by changing antenna height	Proceedings of the Seminar on IT Application to Natural Resources and the Environment in Southeast Asia	CD-ROM
2006.3	H-737	Tetsuhiko Yoshimura Mitsuhiro Nose Tetsuro Sakai	High-end GPS vs. low-end GPS: comparing GPS positional accuracy in the forest environment	Proceedings of the International Precision Forestry Symposium	429-436
2006.3	H-738	中西 麻美 稲垣 善之 倉本 恵生 柴田 昌三 深田 英久 大澤 直哉	ヒノキの雄花生産量に影響を及ぼす要因	日本森林学会 講演要旨集	117,E19
2006.3	H-739	阿部 佑平 柴田 昌三	京都市におけるチュウゴクザサー斉開花の観察	日本森林学会 講演要旨集	117,PC32
2006.3	H-740	菱 拓雄 武田 博清	樹木細根系の生活環・生態系機能における構造内異質性	日本森林学会 講演要旨集	117,C21
2006.3	H-741	二井 一禎 竹内 友二 中井 英	ナラ菌感染後の宿主応答ー寄主樹木の辺材面積がカシナガ穿入木の生死に与える影響ー ……D733と同じ	日本森林学会 講演要旨集	117,A30

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2006.3	H-742	Rina SRIWATI Kazuyoshi FUTAI	Nematode Fauna in the Pine Trees Killed by PWN at Two Locations	日本森林学会 講演要旨集	117,A36
2006.3	H-743	梁 偉立 小杉 賢一朗 林 祐妃 山川 陽祐 水山 高久	樹木周辺における土壌水分動態の解明	日本森林学会 講演要旨集	117,PC22
2006.3	H-744	菱 拓雄	ヒノキからみた樹木細根系内の生活環における異質性と生態系機能	根の研究	15-1,5-10
2006.7	H-745	Rina Sriwati Shuhei Takemoto Kazuyoshi Futai	The relationship between PWNs and fungi cohabiting in pine trees inoculated with the PWN	The program abstracts of an international symposium, Pine wilt disease: a worldwide threat to forest ecosystems	19
2006.7	H-746	Tetsuhiko Yoshimura Hisashi Hasegawa	Does a consumer GPS receiver achieve submeter accuracy under forest canopy?	Proceedings of the 29th Council on Forest Engineering Conference	355-362
2006.7	H-747	Koji Kawamura Hiroshi Takeda	Cost and probability of flowering at the shoot level in relation to variability in shoot size within the crown of <i>Vaccinium hirtum</i> (Ericaceae)	New Phytologist	171-1,69-80
2006.9	H-748	Takuo Hishi Ryunosuke Tateno Hiroshi Takeda	Anatomical characteristics of individual roots within the fine-root architecture of <i>Chamaecyparis obtusa</i> (Sieb.&Zucc.) in organic and mineral soil layers	Ecological Research	21,754-758
2006.10	H-749	黒田 宏之	マツがつくる抗線虫物質ワールド	生存圏研究所公開 講演会要旨集	3,1-8
2006.11	H-750	Yoshihito Hongo	Bark-carving behavior of the Japanese horned beetle <i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i> (Coleoptera:Scarabaeidae)	J.Ethol	24,201-204
2006.12	H-751	Rina Sriwati Shuhei Takemoto Kazuyoshi Futai	Seasonal changes in the nematode fauna in pine trees killed by the pinewood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	日本線虫学会誌	36-2,87-100
2006.12	H-752	リナ スリワティ 神崎 菜摘 ファン キー ロン 二井 一禎	マツ材線虫病により枯死したマツ樹より分離された <i>Bursaphelenchus</i> 属線虫	日本線虫学会誌	36-2,115

発行年日	論文 番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2007.1	H-753	Rina Sriwati Shuhei Takemoto Kazuyoshi Futai	Cohabitation of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> and fungal species in pine trees inoculated with	Nematology	9-1,77-86
2007.2	H-754	Rina Sriwati	Succession of nematode fauna and fungal flora in pine trees after infection with the pinewood nematode	Program and abstracts of International Symposium on Pine Wilt Disease in Asia	15-16
2007.3	H-755	斉藤 誠子 柴田 昌三 今西 亜友美	都市近郊二次林における人工ギャップ創出6年後の 木本植物の更新状況	日本森林学会 講演要旨集	118,P2g16
2007.3	H-756	寄元 道德 荒井 亮 中根 勇雄 中川 智之 黒田 真人 柴田 泰征 山内 隆之 柳本 順 中島 皇	京都市近郊のヒノキ天然林における種子生産と実 生の動態	日本森林学会 講演要旨集	118,P3f31
2007.3	H-757	長谷川 尚史 吉村 哲彦	SIPを用いた森林におけるGPS測位座標の誤差管 理手法	日本森林学会 講演要旨集	118,E24
2007.3	H-758	阿部 佑平 柴田 昌三	チュウゴクザサの開花特性	日本生態学会大会 講演要旨集	54,238 (P1-166)
2007.3	H-759	中西 麻美 稲垣 善之 柴田 昌三 平田 啓一 大澤 直哉	窒素資源の異なるヒノキ林分におけるギャップ形 成が種子生産様式に及ぼす影響	日本生態学会大会 講演要旨集	54,245 (P1-193)
2007.7	H-760	Takuo Hishi	Heterogeneity of individual roots within the fine root architecture:causal links between physiological and ecosystem functions	Journal of Forest Research	12-2,126-133

I 一徳山試験地

発行年日	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
1998.1	I-58	秋田 豊 柴田 泰征 渡邊 康弘 西村 和雄	マツクイムシ被害に関する調査試験	演習林試験研究年報	1996,51-56
1998.5	I-59	相川 拓也 富樫 一巳	An effect of pine volatiles on departure of <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> (Nematoda:Aphelenchoididae) from <i>Monochamus alternates</i> (Coleoptera:Cerambycidae).	Applied Entomology and Zoology	33,231-237
1999	I-60	中西 麻美 秋田 豊 大池 航史 大橋 健太 神垣 秀樹 紺野 絡 佐藤 修一 柴田 正善 柴田 泰征 登尾 久嗣 羽谷 啓造 細見 純嗣 馬渡 和則 柳 直文 柳本 順	京都大学農学研究科附属演習林における酸性雨モニタリングー1998年全国一斉観測における湿性降下物の観測結果ー ……D551,E97,F154,G340,J132と同じ	科研費基盤研究(A)(1)研究成果報告書	1999, I 64-68
1999	I-61	全国演習林協議会 酸性雨ワーキンググループ 佐藤 冬樹	全国演習林酸性降下物一斉観測の結果からー湿性降下物、乾性降下物の化学組成ー ……D552,E98,F155,G341,J133と同じ	科研費基盤研究(A)(1)研究成果報告書	1999, II 504-514
1999	I-62	井倉 洋二 中尾 登志雄	全国一斉集中観測結果 林外雨とスギの林内雨および樹幹流 ……D553,E99,F156,G342,J134と同じ	科研費基盤研究(A)(1)研究成果報告書	1999, II 515-522
1999.4	I-63	中島 皇	台風による塩害・強風害を受けた林分のモニタリング	日本林学会大会 学術講演集	110(2), 1051-1052
2001.6	I-64	Anbutsu,H K.Togashi	Oviposition deterrent by female reproductive gland secretion in Japanese pine sawyer, <i>Monochamus alternatus</i> .	Journal of Chemical Ecology	27(6), 1151-1161
2002.3	I-65	富樫 一巳 榎 祥江 井鷲 祐司 相川 拓也	流行終息期におけるマツノザイセンチュウ個体群の遺伝的構造と毒性の変動	日本林学会大会 学術講演集	113,83
2002.5	I-66	Anbutsu,H. K.Togashi	Oviposition deterrence associated with larval frass of the Japanese pine sawyer, <i>Monochamus alternatus</i> (Coleoptera:Cerambycidae)	Journal of Insect Physiology	48(4),459-465
2002.12	I-67	Arakawa,Y. K.Togashi	Newly discovered transmission pathway of <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> from males of the beetle <i>Monochamus alternatus</i> to <i>Pinus densiflora</i> trees via oviposition wounds	Journal of Nematology	34(4),396-404

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2003.3	I-68	Togashi,K. Y.Arakawa	Horizontal transmission of <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> between sexes of <i>Monochamus alternatus</i>	Journal of Nematology	35(1),7-16
2004.7	I-69	坂野上 なお 西村 和雄	ひわだの話ーヒノキ林と社寺の屋根ー	森と里と海のつながりー京大フィールド研の挑戦ー	96-99
2005.3	I-70	尾崎 絵美 竹内 典之	ヒノキ人工林の下層に侵入した広葉樹の成長	日本森林学会 講演要旨集	116,E26
2005	I-71	Nakashima,T.	Monitoring of the forest damaged by the salt-winds and the gale of typhoon(Ⅱ)	The International Forestry Review	Vol.7(5),392
2005	I-72	Koga,S. Utsumi,Y. Tashiro,N. Yamamoto,A. Saitoh,Y. Arima,T. Yamamoto,H. Kadomatsu,M. Sakanoue,N.	Effect of bark decortication for hiwada production on growth and wood properties of <i>Chamaecyparis obtusa</i>	6th Pacific Regional Wood Anatomy Conference, 2005,12/1-5, Kyoto Abstract	60-61

J — 白浜試験地

発行年日	論文 番号	執 筆 者 名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
1999	J-132	中西 麻美 秋田 豊 大池 航史 大橋 健太 神垣 秀樹 紺野 絡 佐藤 修一 柴田 正善 柴田 泰征 登尾 久嗣 羽谷 啓造 細見 純嗣 馬渡 和則 柳 直文 柳本 順	京都大学農学研究科附属演習林における酸性雨モニタリングー1998年全国一斉観測における湿性降水物の観測結果ー ……D551,E97,F154,G340,I60と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, I 64-68
1999	J-133	全国演習林協議会 酸性雨ワーキング グループ 佐藤 冬樹	全国演習林酸性降水物一斉観測の結果からー湿性降水物、乾性降水物の化学組成ー ……D552,E98,F155,G341,I61と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 504-514
1999	J-134	井倉 洋二 中尾 登志雄	全国一斉集中観測結果 林外雨とスギの林内雨および樹幹流 ……D553,E99,F156,G342,I62と同じ	科研費基盤研究 (A)(1)研究成果 報告書	1999, II 515-522
1999.1	J-135	羽谷 啓造 二村 一男 上中 光子	京都大学大学院農学研究科附属演習林白浜試験地の鳥類相	演習林試験研究年報	1997,9-15

執筆者別索引

- 相川 高信 *D640, 654*
 相川 拓也 *I59, 65*
 青木 達司 *H696*
 秋田 豊 *H590, 598, I58, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)*
 秋山 玲子 *G368, 369, 370, 373, 378, 386, 387*
 浅井 英一郎 *G343, H596*
 浅野 友子 *D582, 650*
 浅野 善和 *E100, 111, 113, 119*
 阿閉 周之 *G357*
 渥美 裕子 *D615, 637*
 阿部 光敏 *H629, 630, 657, 674, 675, 680, 681*
 阿部 佑平 *H718, 727, 739, 758*
 新井 雅夫 *H588*
 新井 宏受 *E130*
 荒井 修亮 *H629, 630*
 荒井 亮 *H756*
 Arakawa,Y. *I67, 68*
 ALATA ANTONIO SUZUKI ... **H732**
 Arima,T. *I72*
 栗野 達也 *G395*
 安藤 信 *D547, 557, 573, 599, 689, 690, 693, 694, 697, 726, F168, G381, H650, H659 (D668)*
 Anbutsu,H *I64, 66*
 飯塚 弘明 *D746*
 井倉 洋二 *I62 (E99, J134, F156, G342, D553)*
 Hiroyuki Ikeda *H659 (D668)*
 伊吾田 宏正 *F163*
 井鷲 裕司 *D629, 649, 684, 714, I65*
 石川 知明 *E108*
 Atsushi Ishida *D625*
 石田 清 *H655, 726*
 石原 正恵 *D624, 701, 705, E150*
 板谷 明美 *E132*
 伊藤 幹二 *G349, 350, 353, 354, 355, 371, 394, 401*
 伊藤 雅敏 *D644*
 伊藤 操子 *G349, 350, 353, 354, 355, 371, 394, 401*
 井出 純哉 **H605, 606, 634, 637, 660**
 稲垣 善之 *H721, 738, 759*
 稲森 啓太 **G375, 396, 397**
 井上 慶彦 *H629, 630*
 井上 富実香 *H592, 599*
 井上 みずき *H655, 726, 731*
 井上 由美 *H613*
 今井 博之 *D710*
 今西 亜友美 *H755*
 今西 純一 *G360, 364*
 岩井 吉彌 *D680, 742*
 岩竹 淳裕 *D683*
 上田 実希 *G372*
 上中 光子 *J135*
 上西 久哉 *D608*
 Akira Uemura *D625*

- 内田 太郎 *D544, 550, 568, 576, 581, 582, 602, 607, 650*
- Mitsuru Utsugi F178, 181
- 宇都宮 綾 *H717*
- Utsumi, Y. I72
- 内山 雅之 H603
- Umezawa, T. D630, 669
- 浦上 勝 H705
- 榎 祥江 I65
- 遠藤 力也 D746
- 大池 航史 I60 (E97, J132, F154, G340, D551)
- 大窪 勝 *F165*
- 大崎 智弘 *H631, 674, 675, 681*
- 大澤 篤弘 *D573, 599, G387*
- 大澤 直哉 G368, 369, 370, 373, 378, 386, 402, H614, 623, 636, 638, 652, 654, 669, *671, 683, 701, 721, 727, 731, 734, 738, 759*
- Hiromitsu Oshima F178
- 大代 朋和 **D545**
- 大住 克博 D566, 571, 580, 583, 592, 611
- 大園 享司 *D549, 554, 559, 570, 572, 590, 609, 610, 616, 617, 632, 647, 702, 711, 712, 713, 720, 721, 722, 729, 735, 747, 752*
- Kyoichi Otsuki H715
- 大手 信人 D582, 650, E128, 131, 136, 137, 143, 145
- Naoki Ohnishi D724
- 大西 真吏 *G398*
- 大場 孝裕 *E122*
- 大橋 健太 I60 (E97, J132, F154, G340, D551), D587, *643*
- 大畠 誠一 D584, 594, 622, 627, 689, G349, 350, 353
- 大平 英樹 D680, 742
- 大牧 治夫 D587
- 大山 哲寛 H597
- 岡田 昌也 *H661, 673, 735*
- 岡田 泰明 *D690, 697, G381*
- 岡部 宗洋 *D562*
- 岡部 芳彦 D643, 710
- 奥 敬一 *D566, 569, 571, 580, 583, 585, 592, 600, 611, 655, 656, 675, 676*
- 奥津 徳也 H610
- Okuyama, Y. D700
- 刑部 正博 **G356**, 357, 379, 389
- 尾崎 絵美 *D738, F185, I70*
- 尾崎 健一朗 *G380*
- Ozawa, M. F183
- 小澤 知子 D691, 704
- 尾谷 香奈 E147
- Otora, S. H672
- 鬼塚 恵美 *D644*
- 小淵 義照 *D667*
- 角 康之 H735
- 角 龍市郎 G349, 354, 355, *371*
- 勝山 正則 D568, *582, 650, E141, 145, 148, G347, 351, 365*
- 加藤 真 **D628, 700, 740**
- Kadomatsu, M. I72

- 金子 隆之 *D685*, 688, 689, H587
金子 信博 D750
金子 有子 D629, 688, 689, 714
梶丸 岳 *H676*
加野 賢太 H600
Koichi Kamiya H643
神垣 秀樹 D578, E100, **115**, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)
上賀茂試験地 **H586**
マツ属研究グループ
川口 英之 *D629*, 649, 684, 714, 715, 731
川崎 雅俊 D650
川中 山紀 *D659*
川那辺 三郎 D557, 573, 575, 599, F168
河村 耕史 *H618*, 644, 646, 688, 697, 707, 710, 722, 724, 747
川村 誠 D561, F153, 164, 185
神崎 菜摘 *D679*, 682, 718, *G358*, 374, 376, 377, 382, H596, 648, 678, 713, 752
神崎 康一 E93, 94
菊沢 喜八郎 D556, 577, 588, 595, 597, 624, 652, 662, 692, 701, 705, G367, 385 (H719), H655, 712, 714, 715, 719, 720, 726
Junichi Kikuchi *H663*
私市 知子 D561
北川 新太郎 D587
木村 亜樹 *D723*, **736**
Kyoko Kimura D625
Fumi Kitamura *D724*
木本 秋津 D582
Tomoko Kusakabe H659 (D668)
倉田 麻里 *E146*
倉本 恵生 H738
グレゴリオA.P. *E102*, 104, 106
黒木 宏二 H651
黒田 宏之 H717, **749**
黒田 真人 H756
見市 貴司 G344
呉 初平 D690, 697, *G381*
小泉 智史 H675, 681
小出 奏 D702
幸田 怜子 *D731*
Koba,K. E143, G348
合田 好廣 **F158**, 169
Koga,S. *I72*
Goka,K. H639
小暮 潔 H735
小杉 賢一郎 D544, 550, 568, 576, 581, 602, 607, **G345**, 347, 351, 352, 365, H597, 743
木庭 啓介 E128, 130, 143, H629, 630, 674, 675, 681
小林 勝志 D606
小林 草平 *E133*, 134, 135, 138
小林 知里 G402
小林 望美 H670, 686, 692
小林 正秀 D682, 718
五味 高志 E134, 135, 138

- 小山 里奈 *G348, 361, 363*
 紺野 絡 *D608, H587, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)*
 斉藤 誠子 *H755*
 齋藤 星耕 *D750*
 齋藤 大輔 *D649, 684, 715*
 Saitoh,Y. I72
 Hiromichi Saino H658, 708
 財満 信宏 G399
 境 慎二郎 E96, 100, **101**, 113, 119, *H615, 623, 633, 653*, 665, 671, **699**, 701, 721, 734
 酒井 徹朗 *D558, 586, 622, 689, E103, 107, F179, 182, 184*, 185, H629, 630, 631, 632, 657, 674, 675, 680, 681, 684, 737
 Sakakibara,N. D630, *669*
 Kanzo Sakata H658, 708
 坂野上 なお(濱本) F167, *I69, 72*
 坂本 正弘 *H613*
 寄元 道德 D548, 555, *556, 564*, 565, 567, *577, 588*, 589, *595*, 596, 598, 604, 618, 619, 620, 621, *641*, 663, 664, 672, 686, 687, 696, 699, 706, 730, 732, 745, 748, 749, 751, E102, 104, **105 (F160, D564, H591)**, 106, *H756*
 櫻木 まゆみ F161, 163
 佐々木 重樹 *E94*
 佐宗 文暁 *D560, 574*
 佐藤 綾 **H621**
 佐藤 修一 F153, **157**, 164, G371, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)
 佐藤 冬樹 **I61 (E98, J133, F155, G341, D552)**
 (全国演習林協議会
 酸性雨ワーキンググループ)
 三舛 祐美 *D650*
 嶋村 鉄也 E147, 148
 芝 正己 D562, **737**, *E108*, 132
 柴田 昌三 F176, **G362**, 380, H588, **589**, *590*, 592, **595**, 598, 599, 608, **612**, *614*, 615, **616**, 622, 623, 636, 638, **645**, 652, 654, **664**, 669, 671, 683, 684, 686, 693, 695, 696, 701, 718, 721, 727, 734, 738, 739, 755, 758, 759
 柴田 正善 I60 (E97, J132, F154, G340, D551)
 柴田 泰征 H607, *608*, 609, 622, 624, 652, 756, I58, 60 (E97, J132, F154, G340, D551)
 Shibata,H. F183
 Shimada,M. D630, 669
 清水 昭宏 D750
 清水 良訓 D690, 697, G381
 白川 太郎 D680, 742
 城下 幸彦 H651
 Shiota,T. H646
 Tatsuo Sweda H659 (D668)
 杉浦 真治 *H647, 677, 691*
 Yasuhiro Sugihara F178
 杉本 敦子 D633, 741
 杉本 香葉子 G360, 364, *H619*
 杉山 英彦 G399
 M.Sugiyama D674
 鈴木 希実 E128, 143
 鈴木 保志 *E93, 112, 127*
 Suzuki,S. *D630, 669*

- スチャガンドスチャ E117
- Harumi SETOGAWA F181
- 瀬戸口 浩彰 H676
- 曾根 恒星 D625, 651
- 高城 勝信 D558, E103
- 高谷 加寿子 D575
- 高田 壮則 D688
- 高橋 絵里奈 F153
- Kosuke Takahashi F178
- 高橋 治雄 G399
- 高橋 美雅 D596, 604, 687
- 高藤 晃雄 G357
- 高橋 由香 F182, **H730**
- 高橋 由紀子 H713
- 高柳 敦 D560, 561, 574, 591, 603, 606, 612, 614 (H627), 623, 633, 634, 635, 638, 642, 659, 660, 689, 691, 704, 723, 724, **725, 739**, 741, H626
- 田口 標 F153
- 竹内 典之 D622, 689, 738, E95, 116, 120, 124, 146, F153, 185, 170
- 竹内 祐子 G376, 377, 382, 388, 390, 393
- 竹内 友二 D733 (H741)
- 武田 博清 D549, 554, 559, 570, 572, 590, 609, 610, 616, 617, 632, 640, 646 (H679), 647, 654, 703, 711, 712, 713, 720, 747, 750, H602, 604, 618, 628, 635, 644, 646, 687, 688, 689, 690, 697, 698, 700, 703, 707, 710, 722, 723, 724, 728, 740, 747, 748
- A.Takefuji G379
- 竹本 周平 D682, 718, G374, 388, 390, 391, 392, 393, **400**, H745, 751, 753
- Kohei TAKEYAMA G389
- Tashiro,N. I72
- 立木 靖之 H629, 631, 632, 725
- 巽 大輔 G399
- 舘野 隆之輔 D629, 640, 646 (H679), 649, 654, 684, 703, 714, 715, 731, E128, 129, 131, 136, 137, 139, 142, 143, 147, 148, 149, H748
- 谷 誠 D650, E145
- 谷口 真吾 D719
- 谷口 直文 F171, **173**, 175
- 玉井 重信 D615, 637
- 玉谷 宏夫 D574, 591, 603, 606, **613**, 638, 642, H626
- 田中 栄爾 D639 (H649)
- 田中 幸治 D717
- 田中 千尋 D639 (H649)
- 田中 弘之 H587, 590, 598
- 田中 由紀 D635
- Tanaka,S. G349
- 垂水 浩幸 H661, 673
- Takeshi Tange H659 (D668)
- 長 美智子 H687, 722, 724
- 佃 誠玄 D593, 631, 670, 674
- Hayato Tsuzuki H659 (D668)
- 津田 格 H610, 648
- 津田 盛也 D639 (H649)
- 堤 大三 G352
- 塘 忠顕 H731

- 寺井 厚海 H623, 669, 671, 701, 734
 寺井 雅一 G361, H651
 寺井 裕美 F176
 寺尾 紀彦 F153
 寺島 一郎 D625, 651
 富樫 一巳 I59, 64, 65, 66, 67, 68
 十河 暁子 H642
 徳地 直子 D703, E125, 128, 129, 130, 131, 136, 137, 139, 140, 141, 142, 143, **144**, 145, 147, 148, 149, G348, 361, 363, 368, 369, 370, 372, 373, 378, 386, 387, H651
 戸田 浩人 F168
 戸張 賀史 E128, 143
 戸部 博 H642
 豊田 鮎 E150
 豊田 栄 E128, 143
 鳥山 朋二 H735
 中尾 登志雄 I62 (E99, J134, F156, G342, D553)
 中井 英 D733 (H741), G398
 中川 恒祐 D612, 638, 642, H611, 626, 672, 685
 中川 智之 H609, 622, 624, 652, 756
 仲川 泰則 F162, 174, **180**, 183
 中越 信和 D684
 中島 皇 D547, 578, 579, 584, 594, **601**, 622, 627, 643, 645, **657**, **658**, **673**, **677**, 680, 681, **695**, **707**, 708, **727**, 738, 742, **743**, **F152 (D546)**, **159**, 161, 162, 163, 164, 166, 167, 170, 172, 174, H756, **I63**, **71**
 中田 理恵 E122
 中西 麻美 F168, H614, 623, 636, 638, 652, 654, 665, 666, 667, **668**, 669, 671, 683, 684, 701, 718, 721, 727, 729, 734, 738, 759, 160 (E97, J132, F154, G340, D551)
 中根 勇雄 D599, H756
 中野 孝教 E131, 140
 永野 純 D680, 742
 中村 彰宏 H670, 686, 692, **709**
 中村 太士 H632
 中村 誠宏 E150
 永矢 麻希子 D645
 長山 泰秀 D667
 Tadanobu Nakayama F177
 名嘉真 希美代 D714
 名波 哲 D714, 715, 731
 檜崎 達也 E113, 121, 126
 成田 亮 D603, 633, 741
 Nishida, T. H639, 641
 Yasunori Nishida F178, 181
 西村 和雄 D593, 631, 670, 674, F168, I58, 69
 二村 一男 D710, F161, 163, 169, 171, 172, 175, J135
 沼田 邦彦 D563, 605
 Ko Noguchi D625
 野崎 愛 D682, 718
 Mitsuhiro Nose H737
 野渕 正 H617
 登尾 久嗣 D599, 160 (E97, J132, F154, G340, D551)
 萩田 紀博 H735
 橋田 理也子(旧姓:佐々木)・・・ H607, 608, 609, 622, **625**

- 橋本 啓史 H686, 692
 Koichi Hasegawa G390
 長谷川 秀三 H588, 592, 599, 646, 693, 695
 長谷川 孝 F172
 長谷川 直人 D681, H629, 630, 656, 674, 675, 680, 681
 長谷川 尚史 D575, 586, 612, 638, 642, 689, **E91**, 92, 96, 100, 103, 107, **109**, **110**, 114, 117, 118, 121, 126, H603, 611, 626, 672, 685, 705, 706, 725, 746, 757
 長谷川 雅美 D717
 長谷川 美奈 G343
 N.Hamajima D742
 羽谷 啓造 I60 (E97, J132, F154, G340, D551), J135
 林 英夫 D671, H617, 694
 林 祐妃 H743
 原 直樹 G346, 359, 383, 388, 390, 393, 398
 Ko Harada H643
 原田 林太郎 D660
 Y.Harita D674
 東 順一 H613
 東原 貴志 H702
 樋口 良彦 H602
 菱 拓雄 D646 (H679), 750, E149, H635, 690, 700, 723, 728, 740, **744**, 748, **760**
 人見 清香 D594, 621, 627
 兵藤 不二夫 D616
 平井 岳志 H587, 607, 608, 609, 622
 枚田 邦宏 D584, 645, F153
 平田 啓一 H652, 665, 666, 667, 671, 701, 721, 734, 759
 平山 貴美子 D548, 555, 565, 567, 595, 598, 618, 641, 663, 664, 706, 730, **744**, 749
 広瀬 大 H610, 678
 廣部 宗 D610, 646 (H679), 703, G348
 ファンキー ロン H752
 深澤 遊 D616, 617, 632, 713, 720, 747, H647
 深田 英久 H738
 深町 加津枝 D566, 569, 571, 580, 583, 585, 592, 600, 611, 655, 656, 675, 676
 福島 慶太郎 E125, 128, 129, 131, 133, 136, 137, 139, 140, 141, 142, 143, 145, 147, 148, 149, G361
 福田 昌史 E96
 福田 早苗 D680, 742
 福田 淳子 D614 (H627), 623, 634
 藤田 稔 G395
 藤田 義人 H603
 藤田 夕希 H593
 Toshihito Fujitani **D636**
 藤野 徹 G344
 藤巻 玲路 D703, E149, H628, 651, 689, 698, 703
 藤本 博次 H587
 Fujimoto,M. H639
 二井 一禎 D679, 682, 683, 708, 718, 733 (H741), 746, G343, 346, 358, 359, 374, 376, 377, 382, 383, 388, 390, 391, 392, 393, 398, **H594**, 596, 610, 648, 663, 678, **716**, 733, 742, 745, 751, 752, 753
 H.Furuichi G379
 古澤 祐史 E126
 古本 浩望 F153, 161, 164
 細見 純嗣 D578, 587, 643, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)

- 保原 達 D616
Yoshihito Hongo **H750**
前原 紀敏 H648
牧野 亜友美 *H636, 638, 654, 671, 683, 686, 701, 734*
間瀬 健二 H735
Matsuura, K. *H639, 640, 641, 662*
松下 幸司 F153, 185
松場 京子 E95, 113, 116, 119
松場 輝信 E113, 119
松本 健 *D575, 586, E114*
松本 晋也 H717
松本 孝芳 G399
Yoosuke Matsumoto D625
松山 周平 *D620, 696, 751*
松山 知恵 *E120, 124*
馬渡 和則 F161, 163, 165, *166, 170, 172, 174, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)*
水田 瞳 D750
Masaharu Mizutani H658, 708
水町 衣里 *G368, 369, 370, 373, 378, 386, 387, 402*
水山 高久 D544, 550, 568, 576, 581, 602, 607, G352, H743
溝内 正広 D714
道畑 亮一 D602, *607*
光枝 和夫 *H587*
三宅 忠夫 H619
宮沢 良行 *D597, 652, 692, G366, 367, 384, 385 (H719), H711, 712, 714, 715, 719, 720*
宮本 和樹 *D719*
Shogo Murakami F177
村上 健太郎 H686, 692
Tohru MOGI F181
Masaharu Motokawa **D666**
森 章 D702, 722, G387, *H602, 604*
森 詩恵 *D557*
森 哲 **D626, 661, 717, 734**
森 直樹 G357, 389
森口 一 D717
森下 和路 *D589, 619, 672, 686, 699, 732, 745, 748, H650*
森田 えみ *D680, 742*
森本 淳子 *H588, 592, 599, 636, 638, 654, 693, 695*
森本 幸裕 G360, 364, H619, 686, 692
守屋 和幸 E103, 107, H629, 630, 661, 673, 674, 675, 680, 681
モンドリ谷研究グループ D685
矢崎 一史 H717
安川 直樹 H674, 675, 684
柳 直文 F161, *164, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)*
柳本 順 *H598, 607, 608, 609, 622, 756, I60 (E97, J132, F154, G340, D551)*
S.Yano G379
矢吹 日出旗 G371
山内 隆之 H587, 756
山川 陽祐 H743
山崎 一夫 H647
山崎 一 *D671, E113, 119, 126, H617, 694*

- 山崎 理正 **D653**, 662, **678**, 682, 683, 689, **698**, 708, **709**, **716**, **728**, 746, F168, *G344*
- 山田 暁通 H661, 673
- 山田 幸三 E111
- 山田 利博 *H713*
- 山田 祐記子 G395
- 山手 規裕 E96
- 山中 典和 D575, 579, 586, 615, 622, 637, 689
- Yamamoto,A. I72
- 山本 博一 D680, 742, I72
- 山本 福壽 D615, 637
- 山本 康裕 G361
- 横山 敏孝 E122
- 吉川 正純 *D563*, 605, **648 (H682)**, E121, **123**, **H704**
- 吉本 和夫 H702
- 吉田 尚弘 E128, 143
- 吉田 瑞紀 H661, 673
- 吉村 哲彦 **D665**, 681, E92, 95, 96, 103, 107, 114, 116, 117, 118, *H600*, **601**, 603, 611, 629, 630, 632, 656, 657, 672, 674, 675, 680, 681, 725, 729, **736**, 737, 746, 757
- 米津 克彦 H685, 705, 706
- リナ スリワティ *H733*, 742, 745, 751, 752, 753, **754**
- 李家 修 G349, 350, 353, 354, 355
- 梁 偉立 *H743*
- 渡邊 星児 *D715*
- 渡邊 知沙子 D718
- 渡辺 弘之 H593
- Masataka Watanabe F177
- 渡邊 康弘 I58
- Ben A.LePage H659 (D668)
- Bhatta Balram Kumar *D610*
- Christopher,S.F. *F183*
- ChristopherJ.Williams *H659 (D668)*
- David R.Vann H659 (D668)
- Qinxue Wang F177
- Roy C.Sidle E134, 135, 138
- H.Hulusi Acar E107
- Sciji Hayashi F177
- Seca Gandaseca *E118*
- Manuel Mota *G388*, 390, 393
- Young Ock Ahn **H620**, 658, 708
- Gretel Geada Lopez *H643*
- Terence P.Mc Gonigle H698
- Kye Hong H711

森 林 研 究 目 録

第 69 号(演習林報告)-----1998

- スギ人工林の有機物層における無機態窒素の動態と水に伴う養分移動量の把握 (1~13)
-----保原 達・徳地 直子
- 森林表層土壌における無機態窒素の動態とカチオン濃度の対応
ー土壌水分条件を考慮するライシメータ実験ー (14~25)
-----中西 麻美・徳地 直子・大手 信人
- 森林流域からの流出水質に降雨イベントが影響を与えるメカニズム (26~37)
-----勝山 正則・大手 信人・浅野 友子・小橋 澄治
- 山地源流域の流出特性に与えるパイプの影響 (38~53)
-----内田 太郎・小杉 賢一朗・水山 高久
- 森林組合への経営委託に関する森林所有者の意向 (54~67) -----松下 幸司
- 北海道におけるグリーンツーリズム
ーヨーロッパとの比較考察ー (68~78) -----岩井 吉彌
- バルーンを用いた空中写真の斜面輝度補正 (I)
ー写真上におけるバルーンの色濃度分布ー (79~88) -----長谷川 尚史
- 歴史的景観に対する住民の態度と視覚的選好に関する研究
ー神戸市西区のアーバン・フリンジを事例としてー (89~103)
-----アリスティムニョ・イグナシオ・吉田 博宣
- 木材の曲げ試験時のサーモグラフィ (104~113)
-----内藤 茂樹・澤田 豊・藤井 義久・奥村 正悟
- 繰返し負荷に伴う有節材, フィンガー・ジョイント及びメタル・プレート・コネクタの
熱画像変化 (114~128) -----増田 稔・高橋 信吾

第 70 号-----1998

- DEA を用いた国有林における施業効率性評価 (1~8) -----太田 照久・芝 正己
- 芦生演習林内トヒノ谷における地下水位、パイプ流量、流域流量の関係 (9~17)
-----内田 太郎・小杉 賢一朗・水山 高久
- 室内空間における木材率及び広さがイメージに与える影響
ーログハウスのロフトにおける実験ー (19~27) -----永安 哲也・増田 稔・仲村 匡司
- 色彩の心理イメージの効果
ー縞の 2 色の組合せとイメージの関係ー (29~33) -----山根 力・増田 稔・仲村 匡司
- タイ東北部におけるユーカリ農家林経営の収益性 (35~42)
-----生方 史数・竹田 晋也・渡辺 弘之・Monton JAMROENPRUCKSA
- 住宅における外壁タイルの好まれる寸法形状 (43~50) -----増田 稔・藤井 操一郎
- 林業における BSI の利用に関する研究 (II)
ー日本木材総合情報センターによる原木市場調査結果についてー (51~59) -----松下 幸司
- ヤマハンノキの果実充実過程の当年枝を単位とした解析 (61~67)
-----長谷川 成明・武田 博清
- パーク堆肥生産の変遷と現状 (69~76) -----野瀬 光弘
- 森林の動態に関する研究 (IV)
ー京都大学北海道演習林の天然林成長率についてー (77~87)
-----竹内 典之・松下 幸司・川村 誠・枚田 邦宏・古本 浩望
佐藤 修一・高橋 絵里奈・寺尾 紀彦・田口 標

第 71 号-----1999

- 陸生等脚類の分布と環境ー京都市域を中心にー (1~7) -----藤田 夕希・渡辺 弘之
- アカマツ林における“マツ枯れ”被害の進展様式 (9~18) -----二井 一禎

冷温帯スギ・落葉広葉樹林における高木・亜高木種の葉フェノロジーとその類型化 (19～25)	-----平山 貴美子・寄元 道徳
モミ・ツガ天然林におけるモミ当年生実生の消長過程と死亡要因 (27～33)	-----Gregorio ANGELES-PEREZ・寄元 道徳
西表島・石垣島の谷部に生育するサキシマスオウノキ林の構造について (35～43)	-----荒木 安理・加藤 剛・金子 隆之・渡辺 弘之・新本 光孝
地球温暖化防止に向けた国際会議における森林の取り扱い	
－気候変動枠組条約の準備交渉から京都議定書の作成まで－ (45～53)	-----野瀬 光弘・加納 裕子
芦生演習林内トヒノ谷におけるパイプ流が洪水流出機構に及ぼす影響 (55～64)	-----内田 太郎・小杉 賢一朗・水山 高久・勝山 正則
ラバーウッド：その供給特性と利用の発展 (65～70)	-----山下 康・渡辺 弘之・竹田 晋也
東吉野村人工林の沿革、現状と今後の施業指針 (71～76)	-----高橋 絵里奈・竹内 典之
岐阜県下の素材生産事業体の伐出作業を事例とした	
DEA(Data Envelopment Analysis)効率性評価に関する研究 (77～96)	-----芝 正己
(短報)	
ラック (シェラック) の生産・流通・消費の連関構造 (97～102)	-----渡辺 弘之・竹田 晋也・金子 隆之
第 72 号-----	2000
インドネシア、ボゴール市の都市林に関する市民の認識と選好 (1～6)	
-----Andi GUNAWAN・Endes N.DAHLAN・Irwan SAPUTRA・吉田 博宣	
空中写真から生成した樹冠面標高図を用いたギャップ判別 (7～13)	
-----松本 健・長谷川 尚史・山中 典和・酒井 徹朗	
都市近郊におけるたけのこ生産の経営転換と存続要因	
－京都府乙訓地方を事例として－ (15～23)	-----伊藤 敬子・藤掛 一郎・岩井 吉彌
山村集落における伝統的景観保存への住民の反応	
－京都府美山町における伝建地区の指定を事例として－ (25～33)	-----岩松 文代・藤掛 一郎
明治・大正期における地域共同体 (コモンズ) の森林保全	
－滋賀県甲賀郡甲賀町大原地区共有山を事例にして－ (35～44)	-----三俣 学
(総説)	
森林認証・ラベリング制度の国際的動向と今後の研究的課題 (45～56)	-----芝 正己
第 73 号-----	2001
近畿北部におけるニホンツキノワグマ (<i>Ursus thibetanus japonicus</i>) の行動特性と	
生息環境利用の季節変化 (1～11)	-----玉谷 宏夫・小林 勝志・高柳 敦
国土利用からみた森林地域の変遷とその地形的特徴 (13～22)	-----酒井 徹朗・孫 曉萌
林業推進委員が地域の山林管理に果たす役割 (23～34)	-----葉 勝億
木製構造物で補強された斜面の模型実験に対する有限要素解析の適用性について (35～47)	-----山崎 一・林 英夫・野渕 正
住宅の外観的特徴とイメージの関係	
－住宅の「洋風な」イメージに影響を与える外観的特徴についての考察－ (49～57)	-----南 和行・増田 稔
(短報)	
奈良県川上村上多古及び高原における高齢スギ人工林の現状と今後の施業指針 (59～66)	-----高橋 絵里奈・竹内 典之

芦生演習林内トヒノ谷におけるパイプの構造に関する調査 (67~70)

-----道畑 亮一・内田 太郎・小杉 賢一朗・水山 高久

第 74 号-----2002

両面スクリーンラップを用いた“マツ枯れ”林の甲虫類調査 (1~12)

-----二井 一禎・前原 紀敏・津田 格・神崎 菜摘

タケ類てんぐ巣病菌の伝播および種内変異 (13~20)

-----田中 栄爾・田中 千尋・津田 盛也

冷温帯落葉広葉樹林における高木・亜高木種の開葉・落葉フェノロジーの

斜面位置による違い (21~33) -----相川 高信・館野 隆之輔・武田 博清

京都市市街地北部森林のマツ枯れに伴う林相変化 (35~45)

-----森下 和路・安藤 信

温帯針葉樹林の土壌中の窒素動態 上賀茂試験地ヒノキ林における事例 (47~52)

-----徳地 直子・藤巻 玲路・寺井 雅一・城下 幸彦・黒木 宏二

スギ若木のモジュールの形態、構造及び動態

ー林冠ギャップ下と閉鎖林冠下の比較ー (53~58) -----寄元 道德・平山 貴美子

インドネシア, 東ジャワ, マディウンにおけるチーク林の現存量と一次生産量 (59~68)

-----リス ハディ プルワント・大島 誠一

ヒノキ林における樹体貯熱量の推定 (69~76)

-----和田 卓己・谷 誠・小杉 緑子・高梨 聡

ミヤコザサの維持と樹木実生の更新にエゾシカの採食が与える影響 (77~86)

-----寺井 裕美・柴田 昌三

上賀茂試験地における湿性降下物と林内雨のイオン濃度および流入量と窒素負荷量 (87~97)

-----中西 麻美・平田 啓一・中川 智之・柴田 泰征・大澤 直哉・柴田 昌三

根箱を用いた 2 次元的根系成長と土壌水分の観察 (99~109)

-----堤 大三・小杉 賢一朗・水山 高久

山村地域における伝統的景観への住民意識

ー京都市久多地区を事例としてー (111~119) -----岩松 文代

ラオスにおける染料植物利用とその多様性 (121~130)

-----林 里英・竹田 晋也・渡辺 弘之

GPS テレメトリ法と活動量センサを用いた

ニホンツキノワグマ (*Ursus thibetanus japonicus*) の行動区分 (131~137)

-----中川 恒祐・長谷川 尚史・玉谷 宏夫・高柳 敦

SFM (Sustainable Forest Management) と志向した

人工林収穫計画のシミュレーション解析 (139~148) -----吉幸 朗・芝 正己・石川 知明

サーモグラフィ装置を用いた木材の横圧縮変形時の温度測定 (149~157)

-----栗山 欣悟・澤田 豊・藤井 義久・奥村 正悟

ボールエンドミルによる木材の三次元曲面加工ー平面加工による予備実験ー (159~166)

-----藤野 勝徳・澤田 豊・藤井 義久・奥村 正悟

優良遺伝形質を持つ *Eucalyptus camaldulensis* におけるリグニンの二三の特徴 (167~173)

-----ティラ ベニン・ソムキット シリパタナディロック・野渕 正・吉永 新・藤田 稔

第 75 号-----2003

林冠部の違いに対する生育形の異なる低木 3 種

(クロモジ, タンナサワフタギ, ツリガネツツジ) の地上部形態の応答 (1~9)

-----森下 和路・寄元 道德

針広混交林化したヒノキ不成積造林地の成長解析

ー京都府美山町の 24 年生ヒノキ人工林を事例としてー (11~17) --嶋田 俊平・竹内 典之

インドネシア、東ジャワ、マディウンにおけるアグロフォレストリー・チーク林の
畑作物収量 (19~25) -----リス ハディ プルワント・伊藤 幹二・大島 誠一

(短報)

数種の熱帯樹木における人為的樹幹傾斜後の引張あて材形成の特徴 (27~33)
-----向井 泰徳・野淵 正・モハメド ハマミ サハリ

(資料)

有限要素法を用いた木質床壁小型模型の振動モード解析および衝撃応答解析 (35~43)
-----牧野 留美・上野 有紀子・藤井 義久・奥村 正悟

第 76 号-----2005

インドネシア東ジャワのアグロフォレストリーにおけるチーク人工林
(*Tectona grandis*) の地上部バイオマスおよび葉面積量推定のための相対成長式 (1~8)
-----リス ハディ プルワント・芝 正己
徳島県木頭地方における長伐期施業スギの成長と材質 (9~20)
-----三好 悠・野淵 正
画像のもつ特徴と与える印象の関係の一考察 (21~31) -----安田 禎仁・増田 稔

(短報)

チーク (*Tectona grandis*) の成長輪構造と心材の二三の特徴
ーインドネシア中部・西部ジャワの人工林の比較からー (33~38)
-----野淵 正・東川 優子・トガール L トビン

研究林・試験地情報目録

1996(演習林試験研究年報)-----1998

(研究ノート)

Pengelmannii および *Prudis* の若い小林分の成長と現存量 (9~20)

-----上賀茂試験地マツ属研究グループ

上賀茂試験地自生植物目録 (Ⅱ) -草本- (21~39)

-----光枝 和夫・山内 隆之・紺野 絢・平井 岳志・藤本 博次・田中 弘之・金子 隆之
和歌山演習林における森林情報処理と数値地形図の利用 (40~46)

-----長谷川 尚史・吉村 哲彦

(技術ノート)

ツバメの繁殖調査-商店街の事例- (47~50) -----二村 一男

マツクイムシ被害に関する調査試験 (51~56)

-----秋田 豊・柴田 泰征・渡邊 康弘・西村 和雄

1997(演習林試験研究年報)-----1999

(研究ノート)

京都大学大学院農学研究科附属演習林白浜試験地の鳥類相 (9~15)

-----羽谷 啓造・二村 一男・上中 光子

和歌山演習林における人工林調査 (Ⅳ)

-スギ同齢林における林分成長の不均一性- (17~24)

-----長谷川 尚史・境 慎二郎・浅野 善和・神垣 秀樹

(技術ノート)

白糠区における天然林の調査及び資料整理の方法について (25~32) -----佐藤 修一

斜面緑化における鳥類の種子散布に関する研究 (予報) (33~37) -----境 慎二郎

間伐材の利用-ミニ・ログハウスの試作事例- (39~41) -----合田 好廣

1998(演習林試験研究年報)-----2000

(研究ノート)

北海道演習林 (標茶区) におけるエゾシカのテレメトリー調査 (予報) (9~15)

-----二村 一男・中島 皇・馬渡 和則・櫻木 まゆみ・伊吾田 宏正

エゾシカ食害調査区の設定 (17~21)

-----柳 直文・中島 皇・佐藤 修一・古本 浩望・川村 誠

ブナ天然林における長期生態研究サイトの設定とその概況

地球圏-生物圏国際共同研究計画 (IGBP) 調査区の設定 (23~26)

-----寄元 道徳・菊沢 喜八郎

標茶区の天然林長期調査プロットのデータ報告 (27~40) -----大窪 勝・馬渡 和則

芦生における天気予報の適中率 (Ⅰ) (41~44) -----細見 純嗣・神垣 秀樹・中島 皇

北海道演習林標茶区の気象 (45~52) -----馬渡 和則・中島 皇

(技術ノート)

道東地方におけるエゾシカをめぐるできごと

-新聞報道からみたワシ類の鉛中毒と鹿防護柵等- (53~57) -----二村 一男

産地の異なるナラ類のフェノロジー (59~66)

-----柳本 順・柴田 昌三・秋田 豊・田中 弘之

スギ人工林の施業法について (Ⅱ)

-無除伐、短周期強度枝打ちによる集約的施業法- (67~70)

-----浅野 善和・山田 幸三

1999(演習林試験研究年報)-----2001

(研究ノート)

京都大学北海道演習林標茶区における野生哺乳類の目撃記録 (9~20)

-----二村 一男・合田 好廣

北海道演習林標茶区及び周辺の溪流水の pH と EC (21~30)

-----馬渡 和則・中島 皇

(技術ノート)

京都大学北海道演習林標茶区におけるエゾリスの種子散布

ーチョウセンゴヨウとオニグルミの事例ー (31~35) -----二村 一男・谷口 直文

エゾシカによるミズナラ種子の採食

ー人為的に林地に置いた種子の事例ー (37~38)

-----二村 一男・長谷川 孝・馬渡 和則・中島 皇

マツ属見本林の調査 (39~42) -----柳本 順・柴田 泰征・平井 岳志・佐々木 理也子

芦生演習林での広葉樹の育苗について (43~44)

-----細見 純嗣・北川 新太郎・大橋 健太・大牧 治夫

市販のビデオカメラを用いた雲量観測の試み (45~47) -----神垣 秀樹

ヒノキ天然林における測定結果からみた各樹高測定機器の精度・正確度および

作業能率についてー樹高測定機器の有用性の検討ー (49~56)

-----柴田 泰征・柳本 順・平井 岳志・佐々木 理也子・柴田 昌三

樹高測定器の検討 (57~60)

-----柳本 順・柴田 泰征・平井 岳志・佐々木 理也子・中川 智之

針葉樹人工林中径木の利用事例

六角型望楼の製作ーその 1ー (61~65) -----谷口 直文

2000(演習林試験研究年報)-----2002

(研究ノート)

上賀茂試験地における天然生ヒノキの立木幹材積表の作成とその成長過程 (9~17)

-----柳本 順・柴田 泰征・平井 岳志・橋田 理也子・中川 智之・柴田 昌三

伐採等の人為攪乱による鳥類の脱糞量の変化と種子供給の関係

ー伐採前後の比較ー (18~22)

-----境 慎二郎・柴田 昌三・大澤 直哉・中西 麻美・寺井 厚海

(技術ノート)

上賀茂試験地における降水の pH と EC (23~25) -----中川 智之・柴田 泰征

上賀茂試験地における種子交換ー最近の受注傾向ー (26~35) -----橋田 理也子

芦生演習林事務所におけるネットワークについて

ーLAN の構築と改良ー (36~39) -----紺野 絡・上西 久哉

京都大学北海道演習林標茶区の淡水魚類相 (予報) (40~43) -----二村 一男・谷口 直文

2001(演習林試験研究年報)-----2002

(技術ノート)

芦生演習林, 幽仙谷天然林における樹木調査

ー結果とプロットの設定・維持コストー (9~13)

-----大橋 健太・細見 純嗣・岡部 芳彦・中島 皇

のり面緑化における鳥類の誘引手法

ー人工とまり木と疑似果実植物の製作とその科学的根拠 (14~18) -----境 慎二郎

芦生演習林公開講座参加者の動向 (19~23) -----鬼塚 恵美・伊藤 雅敏

2005 年度(研究林業務報告)-----2007

(業務報告)

種子交換 (25～26) -----中川 智之・荒井 亮

一般公開自然観察会等 (27～28) -----中川 智之・荒井 亮

(技術報告)

和歌山研究林における溪流水の特性 (39～42)

-----平井 岳志・和歌山研究林森林環境研究チーム

和歌山研究林に設置された量水堰の概要 (43～45)

-----細見 純嗣・和歌山研究林森林環境研究チーム

有田川流域の河川水の pH・EC の変化 (第 1 報) (46～48)

-----上西 久哉・和歌山研究林森林環境研究チーム

2006 年度(研究林・試験地情報)-----2008

(各施設年次報告)

秋の自然観察会 (入門編) の報告 (9) -----柳本 順

学生実習補助業務について

ー「研究林実習Ⅲ・北海道東部の人と自然」ー (14～15) -----岡部 芳彦

有田川流域の河川水の pH・EC の変化 (第 2 報) (20～21)

-----上西 久哉・和歌山研究林森林環境研究チーム

和歌山研究林の水文観測 (2006 年の上ウレビ谷の観測結果) (22～23)

-----細見 純嗣・和歌山研究林森林環境研究チーム

(プロジェクト研究報告)

森林生態研究プロジェクト・中間報告 (39～41) -----寄元 道徳

森林環境系プロジェクト報告 (42～43) -----徳地 直子

演 習 林 氣 象 報 告

(第十二回)	自 1991年 至 1995年	----- 1998
(第十三回)	自 1996年 至 2000年	----- 2002
(第十四回)	自 2001年 至 2005年	----- 2007

平成 21 年 12 月 10 日 発行

発 行 京都大学フィールド科学教育研究センター
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

印 刷 株式会社 北斗プリント社
〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
TEL 075-791-6125 FAX 075-791-7290

